2012 年関西医科大学外科学講座業績集 (2012.1-12)

2013年1月に筆頭のみの業績報告を依頼し、回答があった順に記載

荒木吉朗（助教、滝井病院、）

論文 (1)

Yoshiro Araki, Masaki Kaibori, Shinji Matsumura, A-Hon Kwon, Seiji Ito. A novel strategy for the control of postoperative pain: long-lasting effect of an implanted analgesic hydrogel in a rat model of postoperative pain. Anesthesia and Analgesia 114:1338-1345, 2012

発表 (5)

1. 荒木吉朗 Sivelestat Suppresses iNOS Gene Expression in Proinflammatory Cytokine-Stimulated Hepatocytes(シベレスタットによる炎症性サイトカイン刺激肝細胞におけるiNOS遺伝子発現抑制). 第128回関西医科大学学内学術集談会. 2012.3.23. 枚方
2. 荒木吉朗 楠 宗矩 荒木 浩 小倉徳裕. 腰臀部皮下膿瘍を契機に発見された下行結腸癌の 1 例. 第 191 回近畿外科学会 2012.5.26. 大阪
3. 荒木吉朗 石崎守彦 海堀昌樹 松井康輔 中竹利知 松島英之 坂口達馬 松井陽一 權 雅憲. 肝細胞癌術後再発症例に対する sorafenib と人参養栄湯の併用効果に関する検討. 第 67 回日本消化器外科学会総会 2012.7.18. 富山
4. 荒木吉朗 荒木 浩 小倉徳裕 權 雅憲. 兄妹同時に発症した急性虫垂炎. 第 10 回日本消化器外科学会大会(JDDW) 2012.10.13.神戸
5. 荒木吉朗 山尾 順 松浦 節 宮宗武史 山田正法 肱川 健 柳田英佐 横井川規巨 中井宏治 吉田 良 北出浩章 米虫敦 高田秀穂 權 雅憲. TAE が有効であった GIST 肝転移被膜下破裂の 1 例. 第 74 回日本臨床外科学会総会 2012.11.29. 東京

福井淳一（助教, 枚方病院）

論文 (1)

福井淳一. (注意しておきたい疾患と栄養素のカンケイ)胃切除術後 Nutririon Care, 2012, 5巻9号, 895-899

発表 (7)

1. 福井淳一、坂口達馬、松島英之、上山庸佑、津田 匠、向出裕美、山田正法、道浦 拓、井上健太郎、中根恭司、權 雅憲. 腹腔鏡下幽門側胃切除術における体性神経節ブロック併用鎮痛法の検討. 第 84 回日本胃癌学会総会、2012 年 2 月 8 日-10 日大阪
2. 福井淳一、梅垣岳志、西憲一郎、濱野宣行、津田 匠、向出裕美、山田正法、道浦 拓、井上健太郎、中根恭司、權 雅憲. 消化器疾患による敗血症性 DIC 症例に対するリコンビナントトロンボモジュリンを用いた治療成績の検討. 第 48 回日本腹部救急医学会総会、2012 年 3 月 14 日-15 日、金沢
3. 福井淳一、道浦 拓、津田 匠、向出裕美、山田正法、中井宏治、井上健太郎、山道啓吾、中根恭司、權 雅憲. 当院における高齢者食道癌治療成績の検討. 第 66 回日本食道学会学術集会、2012 年 6 月 21 日-22 日、軽井沢
4. 福井淳一、井上健太郎、三木博和、向出裕美、山田正法、道浦 拓、徳原克治、岩本慈能、中根恭司、權 雅憲. 開腹胃癌手術における新型超音波凝固切開装置(Harmonic Focus)の有用性 –無作為化比較試験による検討-. 第 67 回日本消化器外科学会総会、2012 年 7 月 18 日-20 日、富山
5. 福井淳一、道浦 拓、尾崎 岳、向出裕美、井上健太郎、中根恭司、權 雅憲. 術後 3 年無再発生存中の後腹膜原発炎症型悪性線維性組織球腫の 1 例. 第 50 回日本癌治療学会学術集会、2012 年 10 月 25 日-27 日、横浜
6. 福井淳一、岩本慈能、徳原克治、松島英之、上山庸佑、向出裕美、尾崎 岳、中根恭司、權 雅憲. ERASプロトコール導入に向けた当院大腸切除クリニカルパスのアウトカム分析. 第 67 回日本大腸肛門病学会学術集会、2012 年 11 月 16 日-17 日、福岡
7. 福井淳一、岩本慈能、徳原克治、菱川秀彦、松島英之、上山庸佑、道浦 拓、井上健太郎、中根恭司、權 雅憲. 進行直腸癌が先進部となり非環納性直腸脱を来した 1 例. 第 74 回日本臨床外科学会総会、2012 年 11 月 29 日-12 月 1 日、東京

松井陽一（准教授, 枚方病院）

論文 (1)

Yoichi Matsui, MD, Sou Yamaki, MD, Tomohisa Yamamoto, MD, Morihiko Isizaki, MD, Kosuke Matsui, MD, Hiroaki Yanagimoto, MD, Hideyoshi Toyokawa, MD, Masaki Kaibori, MD, Sohei Satoi, MD, A-Hon Kwon, MD. “Absence of cystic duct leakage using locking clips in 1017 cases of laparoscopic cholecystectomy” Am Surg, 2012; 78: 1228-1231.

発表 (1)

松井陽一、松島英之、菱川秀彦、坂口達馬、中谷和義、津田匠、良田大典、權雅憲 「単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術におけるフレキシブルスコープと硬性スコープの比較」日本内視鏡外科学会総会、2012 年 12 月、横浜、12 月 6~8 日

津田　匠（病院助教, 枚方病院）

発表 (9)

1. 津田　匠、井上　健太郎、松島　英之、上山　庸佑、向出　裕美、福井淳一、山田　正法、道浦　拓、中井　宏治、尾崎　岳、中根恭司、權　雅憲. 化学療法により腹膜転移が消失し根治手術を施行出来たが、術後1ヶ月目に高度の腹膜再発を来した症例. 胃癌学会,
2. 津田　匠、松尾宏一、西江万梨子、安井良僚、喜多貞彦、松岡伸英、玉置伸之、里　輝幸、森口喜生、山本栄司、森本泰介、向原純雄、權　雅憲. PEG 造設による横行結腸穿孔の 1 例. 腹部救急学会,
3. 津田　匠、海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、權　雅憲. 医工学部連携による肝臓手術ナビゲーションシステムの開発と応用. 日本外科学会
4. 津田匠、里井壮平、柳本泰明、豊川秀吉、山本智久、良田大典、山木壮、由井倫太郎、廣岡智、松井陽一、道浦拓、井上健太郎、權　雅憲. 重症膵炎後膵頭部嚢胞内出血を来たし膵頭十二指腸切除を施行した 1 例. 外科学会,
5. 津田　匠、新宮　興、福井淳一、尾崎吉郎、浜野宣行、山崎悦子、阪本幸世、西　憲一郎、權　雅憲. CNS ループスに対して血漿交換が奏効した 1 例. 日本集中治療学会
6. 津田　匠、道浦　拓、上山庸介、向出裕美、福井淳一、山田正法、井上健太郎、中根恭司、權　雅憲. 当院における進行食道癌に対する術前 DCF 療法の有効性と安全性の検討. 日本食道学会
7. 津田　匠、海堀昌樹、石崎守彦、松井康輔、坂口達馬、松島英之、中竹利知、權　雅憲. 当科での障害肝合併肝癌切除後の肝障害軽減のための種々の工夫. 日本消化器外科学会
8. 津田　匠、海堀昌樹、進藤　典、宮脇　康介、増田　優、Amir H Foruzan 、陳　延偉、石崎守彦、松井康輔、權　雅憲. Computer Assisted Diagnosis システムを用いた肝切除シミュレーション. 日本臨床外科学会,
9. 津田　匠、道浦　拓、菱川秀彦、松島英之、上山庸佑、福井淳一、山田正法、井上健太郎、中根恭司、權　雅憲. 出血性ショックで発見された大網腫瘍の 1 例. 近畿外科

肱川　健（助教, 滝井病院）

発表 (2)

1. 肱川　健、吉田　良、高田　秀穂. 再発を繰り返す S 状結腸軸捻転症に対して、内視鏡整復後に腹腔鏡補助下結腸切除術を行った症例. 第 67 回日本大腸肛門病学会　平成 24 年 11 月 16 日　福岡
2. 肱川　健、松浦　節、山田　正法、中井　宏治、吉田　良、高田　秀穂、權　雅憲. 膣式子宮全摘術後に 2 度の膣断端離開により絞扼性イレウスを生じた症例. 第 74 回日本臨床外科学会　平成 24 年 11 月 29 日　東京

山中英治（若草第一病院）

論文 (16, 総説、著書を含む)

1. 山中英治. 各種疾患による経腸栄養法-がんと終末期-. 経腸栄養マニュアル, 丸山道生編, 2012;p243-248, 文光堂, 東京
2. 山中英治. 栄養療法と合併症-乳酸アシドーシス-. ニュートリションケア, 2012;5:348-349
3. 山中英治. 栄養療法と合併症-バクテリアルトランスローケーション. ニュートリションケア, 2012;5:350-351
4. 山中英治. 役に立つパスの作り方・使い方. Tomorrow Nurse, 2012;3:2-3
5. 山中英治. 褥瘡治癒を促進させる栄養管理. 栄養管理でみるみる治る褥瘡治療のコツ, 大村健二編, 2012;p103-108, 南江堂, 東京
6. 山中英治. ケースで学ぶ輸液療法の基本・応用-周術期患者-. 薬局, 2012;63:2731-2737
7. 山中英治. 周術期栄養管理における NST 介入の効果. 日本外科系連合学会雑誌, 2012; 37:747-752
8. 山中英治. 食道切除術. 管理栄養士のための疾患・症状・身体のはたらきイラスト事典, 本田佳子編, 2012;p8-11, メディカ出版, 大阪
9. 山中英治. 胃切除術. 管理栄養士のための疾患・症状・身体のはたらきイラスト事典, 本田佳子編, 2012;p12-15, メディカ出版, 大阪
10. 山中英治. 病棟ナースが知っておきたい術中操作とその影響. まるごと知りたい手術と術後ケア, 山中英治編, 2012;p4-5, 照林社, 東京
11. 山中英治. 急性汎発性腹膜炎の手術. まるごと知りたい手術と術後ケア, 山中英治編, 2012;p132-137,照林社,東京
12. 山中英治. 胃瘻の適応はどんな患者か. ニュートリションケア, 2012;5:1174-1175
13. 山中英治. 腸瘻の適応はどんな患者か. ニュートリションケア, 2012;5:1176-1177
14. 山中英治. 胃瘻チューブの種類と特徴. ニュートリションケア, 2012;5:1178-1179
15. 山中英治. 胃瘻が抜ける原因と対策. ニュートリションケア, 2012;5:1180-1181
16. 山中英治, 西村智子. 摂食回復支援食「あいーと®」提供の意義と価値. 日本医療マネジメント学会雑誌, 2012; 13:139-144

発表 (4)

1. 山中英治. 薬剤師職能の活用, シンポジウム, 明日からの仕事のために. 第 33 回日本病院薬剤師会近畿学術大会, 2011/1/21, 大阪

2. 山中英治，小田道夫，杉本一樹，丸山範子．NST が介入したバルプロ酸による高アンモニア血症の一例．第 49 回日本外科代謝栄養学会学術集会，2012/7/6，東京
3. 山中英治，中本博之，北川克彦，小坂博久，小田道夫．ヘルニア嵌頓とS状結腸捻転を除く絞扼性イレウスの診断と治療のポイント．第 74 回日本臨床外科学会総会，2012/12/1，東京
4. 山中英治：クリニカルパス・その魅力の変貌．パネルディスカッション，クリニカルパスの新しい展開と将来像， 第33回日本クリニカルパス学会学術集会，2011/12/8，岡山

特別講演・教育講演等 (10)

1. 栄養管理の基礎・栄養評価．第 10 回 PEN 入門セミナー，教育講演, 2012/1/28， 大阪
2. 経胃経腸栄養の基礎と応用．第 1 回東大阪栄養セミナー，教育講演, 2012/2/4，大阪
3. QOL 向上のための NST とシームレス医療．第 1 回北和地区 NST 地域連携研究会,特別講演, 2012/3/15，奈良
4. がん治療と栄養管理. 2012 年大阪府栄養士会生涯学習研修会，教育講演, 2012/4/15，大阪
5. 患者満足度向上のための栄養サポートとは．第 2 回 Acute Care フォーラム，特別講演, 2012/6/2，東京
6. 褥瘡治療にも必要な栄養サポート．第 12 回四国褥瘡ケア研究会，特別講演, 2012/7/7，徳島
7. 栄養管理の基礎・栄養評価．第 11 回 PEN 入門セミナー，2012/7/21， 大阪
8. 静脈栄養法の基礎，静脈栄養法の管理．日本静脈経腸栄養学会 2012 年秋期コメディカル教育セミナー，教育講演, 2012/9/23, 京都
9. 地域に必要とされる医療を提供する NST．第 11 回道北ブロック NST 研究会，特別講演, 2012/10/5，旭川
10. これからの地域医療のための NST．第 5 回日本静脈経腸栄養学会中国支部学術集会，特別講演,2012/12/15，鳥取

吉岡和彦（病院教授，香里病院）

論文 (2)

1. 吉岡和彦、畑嘉高、岡崎智、岩本慈能、徳原克治、中根恭司、權雅憲．排便障害．臨床肛門病学 2012、4：17-22
2. 吉岡和彦、岡崎智、徳原克治、岩本慈能、中根恭司、權雅憲．直腸肛門機能性疾患の診断と治療．成人病と生活習慣病 2012、42：1124-1128

発表 (1)

1. Yoshioka K, Nakane Y, Kwon M. Should a patient with fecal incontinence and an anterior sphincter defect undergo sphincter repair or one the newer options? Sacral nerve stimulation, artificial bowel sphincter or dynamic graciloplasty? 6th Colorectal Disease Symposium in Tokyo, 2012 年 7 月 28 日 東京

司会，座長 (4)

1. 吉岡和彦．一般 壊疽性膿皮症．第 29 回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会, 2012 年 2 月 4 日，郡山
2. 吉岡和彦、山名哲郎．ワークショップ 8 直腸肛門機能と便通異常．第 8 回日本消化管学会, 2012 年 2 月 11 日，仙台
3. 吉岡和彦、味村俊樹．パネルデイスカッション 排便障害の病態と治療．第 67 回日本大腸肛門病学会, 2012 年 11 月 16 日，福岡
4. 吉岡和彦．一般 結腸 2．第 74 回日本臨床外科学会, 2012 年 11 月 29 日，東京

山田正法（助教，滝井病院）

発表(4)

1. 山田 正法 井上 健太郎 道浦 拓 中井 宏治 中根 恭司 權 雅憲．肥満を合併した胃癌症例における術前・術後合併症の検討．第 84 回胃癌学会，平成 24 年2月，大阪
2. 山田正法，海堀昌樹，松井康輔，西憲一郎，權 雅憲．当院 ICU における肝切除後相対的副腎不全に対する治療戦略．第 112 回日本外科学会総会 平成 24 年 4 月 12 日、千葉
3. 山田 正法 井上 健太郎 道浦 拓 中井 宏治 中根 恭司 權 雅憲．腹腔鏡下幽門側胃切除における Overlap 法での Roux-en-Y 再建．第 67 回日本消化器外科学会総会，平成 24 年 7 月 18 日，富山
4. 山田正法，海堀昌樹，松井康輔，西憲一郎，權 雅憲．当院ICUにおける肝切除後相対的副腎不全．第49回 日本外科代謝栄養学会，平成 24 年 7 月 6 日，千葉

里井壮平（講師，枚方病院）

著書(1)

1. Sohei Satoi, Hiroaki Kitade, Yoichi Matsui, A-Hon Kwon. Open hepatic transection using Microwave tissue coagulation. Open, Laparoscopic and Robotic Hepatic Transection. Springer 2012 3-12.

論文 (2)

1. Satoi S, Yanagimoto H, Toyokawa H, Yamamoto T, Hirooka S, Yui R, Yamaki S, Matsui Y, Kitade H, Tanigawa N, Takai S, Kwon AH. Long-term results of surgical resection after preoperative chemoradiation in patients with pancreatic cancer. Pancreas.

2012 Mar;41(2):333-5.

2. Satoi S, Toyokawa H, Yanagimoto H, Yamamoto T, Kamata M, Ohe C, Sakaida N, Uemura Y, Kitade H, Tanigawa N, Inoue K, Matsui Y, Kwon AH. Neo-adjuvant chemoradiation therapy using S-1 followed by surgical resection in patients with pancreatic cancer. J Gastrointest Surg. 2012 Apr;16(4):784-92.

発表 (18)

1. Satoi S. What is the key to reduce post op complications after distal pancreatectomy. Inteanational Hepato-Pancreato-Biliary Workshop 2012, 2012/10, Ahmedabad, India
2. Satoi S. Distal Pancreatectomy with Celiac Axis and Portal Vein Resection following neo-adjuvant Chemoradiation. Inteanational Hepato-Pancreato-Biliary Workshop 2012, 2012/10, Ahmedabad, India
3. Satoi S. A clinical role of adjuvant surgery in patients with unresectable pancreatic cancer. Inteanational Hepato-Pancreato-Biliary Workshop 2012, 2012/10, Ahmedabad, India
4. Satoi S. 2012/10/26-28 Invited faculty of Inteanational Hepato-Pancreato-Biliary Workshop 2012, 2012/10, Ahmedabad, India
5. Satoi S. lt lobectomy for cystic neoplasm. Inteanational Hepato-Pancreato-Biliary Workshop 2012, 2012/10, Ahmedabad, India
6. Satoi S. Radial antegrade modulated distal pancreatosplenectomy for Neuroendocrine tumor. Inteanational Hepato-Pancreato-Biliary Workshop 2012, 2012/10, Ahmedabad, India
7. Satoi S. Lt lobectomy for HCC. Inteanational Hepato-Pancreato-Biliary Workshop 2012, 2012/10, Ahmedabad, India
8. Satoi S. Complications after Pancreatic Resection. Inteanational Hepato-Pancreato-Biliary Workshop 2012, 2012/10, Ahmedabad, India
9. Satoi S. What is the key to open the door for improving prognosis in patients with pancreatic cancer? Yonsei Pancreatobiliary Cancer Clinic at Yonsei University Severans Hospital Lecture, 2012/4, Korea
10. Satoi S, Toyokawa H, Yanagimoto H, Yamamoto T, Hirooka S, Yamai S, Michiura T, Inoue K, Matsui Y, Kwon AH. Clinical Effects of Neoadjuvant Chemoradiation Therapy Using S-1 for Patients with Pancreatic Cancer. The 36th Congress of the Korean Association of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2012/4, Korea
11. Satoi S, Toyokawa H, Yanagimoto H, Yamamoto T, Hirooka S, Yamaki S, Michiura T, Inoue K, Matsui Y, Kwon AH. Neoadjuvant Chemoradiation Therapy Using S-1 for Patients with Pancreatic Cancer. Digestive Disease Week2012, 2012/5, San Diego
12. Satoi S, Toyokawa H, Yanagimoto H, Yamamoto T, Hirooka S, Inoue K, Michiura T, Kwon AH. Clinical effects of neoadjuvant chemoradiation therapy using S-1 followed by surgical resection for patients with borderline resectable pancreatic cancer. 10th World Congress of the International Hepato-Pancreato-Biliary Association, 2012/7, Paris
13. 里井壯平, 豊川秀吉, 柳本泰明, 山本智久, 廣岡 智, 山木 壮, 由井倫太郎, 松井陽一, 北出浩章, 井上健太郎, 道浦 拓, 權 雅憲. Borderline resectable 膵癌に対する術前化学放射線療法後切除術の治療効果. 第 24 回日本肝胆膵外科学会, 2012/5, 大阪
14. 里井壯平, 豊川秀吉, 柳本泰明, 山本智久, 廣岡 智, 山木 壮, 由井倫太郎, 松井陽一, 權 雅憲. 膵頭十二指腸切除術後創離開に対する真皮縫合法の導入効果. 第 43 回日本膵臓学会大会, 2012/6, 山形
15. 里井壯平, 山本智久, 柳本泰明, 豊川秀吉, 廣岡 智, 山木 壮, 由井倫太郎, 良田大典, 井上健太郎, 道浦 拓, 松井陽一, 權 雅憲. 術前胆道ドレナージ後胆管炎が術後合併症に与える影響. 第 74 回日本臨床外科学会総会, 2012/11, 東京
16. 里井壯平, 柳本泰明, 豊川秀吉, 山本智久, 廣岡 智, 山木 壮, 由井倫太郎, 井上健太郎, 道浦 拓, 松井陽一, 權 雅憲. 切除不能膵癌における治療奏効例の成績と手術適応に関する考察. 第 112 回日本外科学会定期学術集会. 2012/4, 千葉
17. 里井壯平, 山本智久, 柳本泰明, 豊川秀吉, 廣岡 智, 山木 壮, 由井倫太郎, 松井陽一, 權 雅憲. Grade B/C pancreatic fistula の危険因子としての胆道ドレナージ後胆管炎. 第 48 回日本胆道学会学術集会, 2012/9, 東京
18. 里井壯平, 山本智久, 柳本泰明, 豊川秀吉, 廣岡 智, 山木 壮, 由井倫太郎, 道浦 拓, 井上健太郎, 松井陽一, 權 雅憲. 術前胆道ドレナージ術後胆管炎が膵頭十二指腸切除術後合併症に与える影響. 第 20 回日本消化器関連学会週間, 2012/10, 神戸

講演・座長・その他 (24)

1. 里井壯平. クリニカルパスと手術部位感染. ラウンドテーブルディスカッション、20120803、大阪
2. 里井壯平. What is the key to reduce the post-operative complication after distal pancreatectomy? 第 2 外科膵臓外科セミナー、201209、和歌山
3. 里井壯平. 膵癌治療と膵臓外科～関西医科大学の取り組み～. The 19th Sendai Oncologist Salon、201209、仙台
4. 里井壯平 KANAPS study 進捗報告 2012 上半期. 第 4 回 PEI(Pancreatic Exocrine Insufficiency)セミナー、201209、大阪
5. 里井壯平. 当科における膵臓外科治療. 第 8 回大橋肝胆膵セミナー、201211、東京
6. 里井壯平. 7 大学連携先端的がん教育基盤創造プラン事業:これからの展開. 第 1 回京阪神腫瘍外科フォーラム、20121116、大阪
7. 里井壯平. 膵頭十二指腸切除後脂肪肝について. 第 4 回 PEI(Pancreatic Exocrine Insufficiency)セミナー、20120928、大阪
8. 里井壯平. ミニシンポジウム 1(膵 1 膵癌). 第 24 回日本肝胆膵外科学会、201205、大阪
9. 里井壯平. 一般演題 O205 その他 1. 第 67 回日本消化器外科学会総会、201207、富山

10. 里井壯平. 進行膵癌に対する治療戦略の現状と展望. 日本消化器病学会近畿支部、201209、京都
11. 里井壯平. アウトカムとバリアンス 7. 第 13 回日本クリニカルパス学会学術集会、201212、岡山
12. 里井壯平. 膵臓(悪性)5. 第 74 回日本臨床外科学会、201211、東京
13. 里井壯平. 閉会の辞. 阪奈化学療法セミナー（KANAPS)、201212、大阪
14. 里井壯平. NET における新しい治療展開について. KANAPS-NET、201211、大阪
15. 里井壯平. 特別講演 JHBPS の歩みと今後の展望. KANAPS-NET、201211、大阪
16. 里井壯平. Experience of Randomized Controlled Prospective Study on the optimal extent of resection in pancreatic head cancer in Korea. 第 6 回膵癌術前治療研究会、201206、大阪
17. 里井壯平. 難治性がんの診療に関する地域医療連携～膵がんについて. 第 5 回甲賀医療圏がん診療ネットワーク研究会、201206、滋賀
18. 里井壯平. 膵頭十二指腸切除術のドレーン管理②. 第 39 回日本膵切研究会、201208、東京
19. 里井壯平. 要望ビデオⅡ～腹腔鏡下膵切切除～. 第 4 回膵臓内視鏡外科研究会、201211、東京
20. 里井壯平. ビデオディスカッション 1:「先天性胆管拡張症」. 第 1 回腹腔鏡下胆道手術研究会、201203、東京
21. 里井壯平. 化学（放射線）療法が奏効している切除不能膵癌に対する外科切除の役割. 和歌山医科大学日韓プロジェクト委員会、201201、和歌山
22. 里井壯平. 膵臓癌治療と膵外科手術. 大塚製薬工場社内勉強会、201202、大阪
23. 里井壯平. KANAPS study 進捗報告. 第 3 回 PEI(Pancreatic Exocrine Insufficiency)セミナー、201203、大阪
24. 里井壯平. 膵癌の治療成績と今後の展望. 胆膵疾患学術勉強会、201203、大阪

北川克彦（若草第一病院）

発表 (1)

北川克彦、中本博之、小坂博久、小田道夫、山中英治. 臍からの排膿と発熱を主訴とした２例. 近畿外科学、2012 年 5 月、大阪

北出浩章（講師，滝井病院）

発表 (4)

1. 北出浩章，横井川規巨，柳田英佐，高田秀穂，權　雅憲. 当院におけるソラフェニブ投与症例 著効症例報告. 第 3 回大阪外科ＨＣＣ分子標的治療セミナー　2012 年 5 月 17 日　大阪
2. 北出浩章，柳田英佐，横井川規巨，宮宗武史，高田秀穂，權　雅憲. 長期経過を観察し得た肝細胞癌胆嚢内浸潤症例. 日本消化器外科学会　2012 年 7 月 19 日　富山
3. 北出浩章，柳田英佐，横井川規巨，宮宗武史，高田秀穂，權　雅憲. Sorafenib を含む集学的治療により長期生存した肝細胞癌胸椎転移の一例. 日本臨床外科学会　2012 年 11 月 29 日　東京
4. 北出浩章. 消化器外科患者に対する栄養管理. NST 研修会　2012 年 10 月 15 日　大阪講演

田中義人（大学院生）

発表 (4)

1. 田中義人、海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、松島英之、中竹利知、津田匠、坂口達馬、權雅憲. 当科での障害肝併存肝細胞癌に対する治療戦略および切離における種々の工夫. 第 67 回日本消化器外科学会総会，富山, 2012.07.18-20
2. Yoshito Tanaka, Satomi Ohashi, Kenji Sato, Hirokazu Miki, Masaharu Oishi, Katsuji Tokuhara, Masaki Kaibori, Tadayoshi Okumura, Mikio Nishizawa, A-Hon Kwon. Adenosine, a hepato-protective compound in AHCC：20th ICNIM (Internal Congress of Nutrition and Integral Medicine, AHCC). Sapporo, Japan, 2012.07.21-22,
3. 田中義人、大石賢玄、三木博和、海堀昌樹、奥村忠芳、西澤幹雄、權雅憲. ラット肝障害モデルを用いたα-リポ酸の肝保護効果の解析. 第4回 R-GIRO RNA 研究グループワークショップ，立命館大学びわこ・くさつキャンパス, 2012.08.09
4. Yoshito Tanaka, Masaki Kaibori, Masaharu Oishi, Hirokazu Miki, Katsuji Tokuhara, Mikio Nishizawa, Tadayoshi Okumura, A-Hon Kwon. The effect of kampo ninjinyoeito on the induction of inducible nitric oxide synthase in primary cultured rat hepatocytes. 34th ESPEN Congress, Barcelona Spain, 2012.9.8-11

吉田　良（講師，滝井病院）

論文 (1)

吉田良、松浦節、肱川健、柳田英佐、北出浩章、高田秀穂、權雅憲. Panitumumab 併用 FOLFIRI 療法により治療可能となった切除不能上行結腸癌多発肝転移の１例. 癌と化学療法, 2012 年　39 巻: 1575－1577

発表 (5)

1. 吉田 良、山尾 順、松浦 節、宮宗武史、尾崎 岳、肱川 健、横井川規巨、柳田英佐、中井宏治、北出浩章、今村 敦、高田秀

穂、權 雅憲. 終末期消化器癌患者に対する外科医による緩和ケアの効果. 日本外科学会総会, 2012 年 4 月 14 日, 幕張
2. 吉田 良、三頭佐知子、佐伯久美子、文岡礼雅、山岡月子、寺西充子、川喜多繁誠、溝上友美、蔭山恵子、弥山秀芳、權 雅憲. 抗がん剤とオピオイドの併用療法が奏功しオピオイドの中止が可能となった症例の検討. 日本緩和医療学会総会, 2012 年 6 月 23 日, 神戸
3. 吉田 良、松浦 節、肱川 健、高田 秀穂、權 雅憲. 終末期大腸癌における緩和的外科手術の検討」. 日本消化器外科学会総会, 2012 年 7 月 18 日, 富山
4. 吉田 良、荒木吉朗、山尾 順、松浦 節、宮宗武史、山田正法、肱川 健、横井川規巨、柳田英佐、中井宏治、北出浩章、高田秀穂、權 雅憲. 外科医としての緩和医療への関わり. 日本臨床外科学会総会, 2012 年 12 月 1 日, 東京
5. 吉田 良、溝上友美、神崎秀陽、權 雅憲. これだけは知っておきたい婦人科がんの緩和ケア.消化器症状の緩和ケア. 医学書院. 2012 vol66 p1192-1199

中井宏治（助教, 滝井病院）

論文 (1)

中井宏治、山田正法、上山庸輔、尾崎 岳、道浦拓、井上健太郎、川口雄才、高田秀穂、中根恭司、權 雅憲. S-1+Paclitaxel/Lentinan 併用療法にて切除可能となった高度進行胃癌の1例. 癌と化学療法、2012 年;39 巻:821-3

発表 (3)

1. Koji Nakai, Takashi Ozaki, Masanori Yamada, Jyun-ichi Fukui, Hiromi Mukaide, Tatsuya Kanbara, Kim Songtae, Taku Michiura, Kentaro Inoue, Keigo Yamamichi, Yasushi Nakane, A-Hon Kwon. Concurrent chemo-radiotherapy with weekly low dose Docetaxel for esophageal cancer patients. 13th World Congress of the International Society for Diseases of the Esophagus, October , 2012, Venice Italy
2. 中井宏治、尾崎 岳、山田正法、福井淳一、道浦 拓、井上健太郎、中根恭司、權 雅憲. 切除不能胃癌に対し、化学療法が奏功し切除術可能となった症例の検討. 第 84 回日本胃癌学会、2012 年 2 月、大阪
3. 中井宏治、尾崎 岳、山田正法、福井淳一、向出裕美、道浦 拓、井上健太郎、中根恭司、權 雅憲. 切除不能進行胃癌症例に対する DCS（S-1+CDDP+Docetaxel）療法の有効性の検証. 第 67 回日本消化器外科学会、2012 年 7 月、富山、

大石賢玄（大学院生）

論文 (1)

1. Oishi M, Ueda S, Honjo S, Koshiyama H, Yuba Y, Takabayashi A. Adrenal cavernous hemangioma with subclinical Cushing's syndrome: report of a case. Surgery Today 2012 42 973-977

発表 (3)

1. 大石賢玄、徳原克治、三木博和、田中義人、奥村忠芳、西澤幹雄、權 雅憲. ラット潰瘍性大腸炎モデルにおける iNOS および各種炎症性遺伝子の発現誘導の解析. 第 4 回立命館大学 RNA 研究グループワークショップ, 2012 年 8 月 9 日, 立命館大学びわこ・草津キャンパス, 滋賀
2. 大石賢玄、徳原克治、三木博和、田中義人、奥村忠芳、權 雅憲. ラット潰瘍性大腸炎モデルにおける各種炎症性遺伝子の発現誘導の解析. 第 67 回日本消化器外科学会総会, 2012 年 7 月 19 日, 富山
3. 大石賢玄、徳原克治、三木博和、田中義人、海堀昌樹、奥村忠芳、西澤幹雄、權 雅憲. ラット潰瘍性大腸炎モデルにおける誘導型一酸化窒素合成酵素遺伝子の発現誘導と各種炎症性メディエータ—遺伝子発現の経時的変化. 第 49 回日本外科代謝栄養学会学術集会, 2012 年 7 月 6 日, 千葉

中竹利知（済生会泉尾病院）

論文 (3)

1. 中竹 利知,濱田 吉則, 高田 晃平, 荒木 吉朗, 矢内 洋次, 三木 博和, 岩井 愛子, 權 雅憲. ダブルバルーン法を用いた小腸内視鏡にてポリープ切除を施行した Peutz-Jeghers 症候群の 7 歳女児の 1 例. 日本小児外科学会雑誌、2012、48(4) 738-742
2. 中竹利知, 海堀昌樹, 石崎守彦, 岩本慈能, 松井康輔, 岩井愛子, 津田匠, 松島英之, 吉岡和彦, 權 雅憲 . 術前化学療法による画像上 CR 症例に対し肝切除した大腸癌肝転移の 1 例. 癌と化学療法、2012, 39(12): 2231-2233
3. 中竹利知, 海堀昌樹, 石崎守彦, 松井康輔, 津田 匠, 松島英之, 權 雅憲. 眼球脈絡膜原発悪性黒色腫の肝転移に対し肝切除術を行った 1 例. 癌と化学療法、2012、 39(12): 2009-2011

発表 (10)

1. 中竹利知, 山道啓吾, 齋藤卓也, 植田愛子, 田中宏典, 元廣高之. 進行性再発大腸癌の二次治療において、IRIS+Panitumumab 療法が著効した大腸癌多発肝転移の 1 例. 第 191 回近畿外科学会、2012 年 5 月、大阪
2. 中竹利知, 石崎守彦, 海堀昌樹, 松井康輔, 松島英之, 坂口達馬, 權 雅憲. 治療に難渋した肝切除術後離断型胆汁漏の 1 症例. 第 24 回日本肝胆膵外科学会学術集会、2012 年 5 月、大阪

3. 中竹利知，石崎守彦，海堀昌樹，松井康輔，松島英之，坂口達馬，權　雅憲．肝癌と鑑別困難であった肝膿瘍に対し腹腔鏡下肝切除術を施行した 1 例．第 24 回日本肝胆膵外科学会学術集会、2012 年 5 月、大阪
4. 中竹利知，海堀昌樹，石崎守彦，松井康輔，津田　匠，松島英之，權　雅憲．眼球脈絡膜原発の悪性黒色腫の肝移転に対し肝切除を行った 1 例．第 34 回日本癌局所療法研究会、2012 年 6 月、福島
5. 中竹利知，海堀昌樹，岩本慈能，石崎守彦，松井康輔，津田　匠，松島英之，吉岡和彦，權　雅憲．化学療法による画像上 CR 症例に対し肝切除した大腸癌肝転移の 1 例．第 34 回日本癌局所療法研究会、2012 年 6 月、福島
6. 中竹利知，海堀昌樹，松井康輔，石崎守彦，岡崎　智，徳原克治，岩本慈能，吉岡和彦，權　雅憲．当科における大腸癌肝転移に対する分子標的薬を用いた術前科学療法および待機肝切除による集学的治療．第 67 回日本消化器外科学会総会、2012 年 7 月、富山
7. 中竹利知，山道啓吾，齋藤卓也，梅垣岳志，植田愛子，田中宏典，上山庸祐，富野　敦，長谷川健司，上野　脩，元廣高之．単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術における超音波ガイド下腹直筋鞘ブロックの術後鎮痛効果．Reduced Port Surgery Forum、2012 年 8 月、札幌
8. 中竹利知，山道啓吾，齋藤卓也，植田愛子，田中宏典，元廣高之．進行性再発大腸癌の二次治療にて、IRIS＋Rmab 療法が著効した大腸癌多発肝転移の 1 例．第 50 回日本癌治療学会学術集会、2012 年 10 月、横浜
9. 中竹利知、海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、廣岡智、津田匠、松島英之、坂口達馬、吉田和正、和田譲二、奥野雅史、松井陽一、權　雅憲．安全な肝亜区域切除術を目指した当科での工夫．第 74 回日本臨床外科学会総会、2012 年 12 月、横浜
10. 中竹利知，山道啓吾，梅垣岳志，上野　脩，植田愛子，上山庸佑，富野敦稔，田中宏典，齋藤卓也，元廣高之，長谷川健司，上原正憲．単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術における術後疼痛緩和の取り組み．第 25 回日本内視鏡外科学会、2012 年 12 月、横浜

桒名香代子（専修医，枚方病院）

発表 (5)

1. 桒名香代子、山本大悟、末岡憲子、坪田優、權　雅憲．乳癌術後脳転移および外眼筋転移に対して Paclitaxel と Bevacizumab が著効した一例．外科集団会　2012/5/19　大阪
2. 桒名香代子、山本大悟、末岡憲子、坪田優．当院におけるリンパ浮腫の実状と問題点.乳癌学会, 2012/6/30　熊本
3. 桒名香代子、濵田吉則、高田晃平、中村有佑、權　雅憲．外肛門括約筋の修復を行った肛門管重複症の 1 例．日本小児内視鏡外科・手術手技研究会, 2012/11/2　静岡
4. 桒名香代子、山本大悟、末岡憲子、坪田優、吉田秀行、兼松清果、權　雅憲．神経内分泌型乳管癌の臨床像および病理学的特徴について．乳癌検診学会　2012/11/10　沖縄
5. 桒名香代子，吉田秀行，兼松清果，岡崎　智，神原達也，金　成泰，吉岡和彦，田中完児，權　雅憲．当院における高齢者乳癌の治療方針の検討．乳癌学会近畿地方会　2012/11/24　大阪

井上健太郎（講師，枚方病院）

論文 (2)

1. Inoue K, Nakane Y, Michiura T, Yamada M, Mukaide H, Fukui J, Miki H, Ueyama Y, Nakatake R, Tokuhara K, Iwamoto S, Yanagimoto H, Toyokawa H, Satoi S, Kwon AH. Ultrasonic Scalpel for Gastric Cancer Surgery: a Prospective Randomized Study. J Gastrointest Surg. 2012 Oct;16(10):1840-6.
2. Inoue K, Nakane Y, Kogire M, Fujitani K, Kimura Y, Imamura H, Tamura S, Okano S, Kwon AH, Kurokawa Y, Shimokawa T, Takiuchi H, Tsujinaka T, Furukawa H. Phase II trial of preoperative S-1 plus cisplatin followed by surgery for initially unresectable locally advanced gastric cancer. Eur J Surg Oncol. 2012 Feb;38(2):143-9

発表 (8)

1. 井上健太郎，中根恭司，小切匡史，藤谷和正，木村　豊，今村　博，田村茂行，岡野晋治，黒川幸典，下川敏雄，辻仲利政，古河　洋．術前化学療法第Ⅱ相試験（OGSG0004）の再発形式からみた化学療法著効例に対する外科的切除の意義．第 84 回日本胃癌学会総会 2012 年 2 月　大阪　8～10 日
2. 井上健太郎，山田正法，福井淳一，向出裕美，道浦　拓，中井宏治，尾崎　岳，神原達也，金　成泰，中根恭司，權　雅憲．完全鏡視下幽門測胃切除 Roux-en-Y 再建における pitfall と対策．2012 年 2 月　第 84 回日本胃癌学会総会　大阪　8 日～10 日
3. 井上健太郎，道浦　拓，山田正法，向出裕美，福井淳一，徳原克治，岩本慈能，三木博和，里井壯平，中根恭司，權　雅憲．胃癌手術における HARMONIC FOCUS Curved Shears の有用性・安全性と手術スタッフの評価に関する無作為化比較試験．2012 年 4 月　第 112 回日本外科学会定期学術集会　千葉　12 日～14 日
4. 井上健太郎，中根恭司，小切匡史，藤谷和正，木村　豊，今村博司，田村茂行，岡野晋治，辻仲利政，古河　洋．治癒切除困難な局所進行胃癌に対する術前 TS-1/CDDP 療法の多施設共同第 2 相試験(OGSG0004)．2012 年 7 月．第 67 回日本消化器外科学会総会　富山　18 日～20 日
5. 井上健太郎，中根恭司，道浦　拓，福井淳一，向出裕美，山田正法，三木博和，上山庸佑，中竹利知，尾崎　岳，徳原克治，

岩本慈能, 里井壮平, 權　雅憲. 開腹胃癌手術に超音波凝固切開装置が与える影響－無作為化比較試験－. 2012 年 10 月 第 50 回日本癌治療学会学術集会 横浜　25 日～27 日

6. 井上健太郎, 中根恭司, 道浦　拓, 福井淳一, 向出裕美, 中井宏治, 山田正法, 尾崎　岳, 權　雅憲. 噴門側胃切除・空腸間置再建における当施設の変遷と今後の課題. 2012 年 11 月　第 42 回胃外科・術後障害研究会 東京　15 日～16 日
7. 井上健太郎, 吉内佐和子, 福井淳一, 向出裕美, 道浦　拓, 松島英之, 坂口達馬, 尾崎　岳, 中根恭司, 權　雅憲 肥満患者の対する腹腔鏡胃切除－フォーミュラ-食による術前減量の試み－. 2012 年 11 月　第 42 回胃外科・術後障害研究会　東京 15 日～16 日
8. 井上健太郎, 福井淳一, 向出裕美, 道浦　拓, 菱川秀彦, 中谷和義, 山田正法, 津田　匠, 徳原克治, 岩本慈能, 權　雅憲. 鏡視下縫合手技の獲得を目指した腹腔鏡下胃切除トレーニング・プログラム. 2012 年 12 月　第 25 回日本内視鏡外科学会 横浜　6 日～8 日

講演・座長・その他 (4)

1. 井上健太郎. 第 191 回近畿外科学会　スイーツセミナー　座長　2012.5.26 大阪
2. 井上健太郎. 第 30 回日本肥満症治療学会学術集会　Precongress コース Hands on Suturing Sminar 講演　インストラクター 2012.6.28 東京
3. 井上健太郎. 消化器外科手術を考える若手懇談会　基調講演　2012.8.4 大阪
4. 井上健太郎. 第 71 回　手術手技懇話会　講演　2012.11.10 大阪

金 成泰（助教, 香里病院）

発表 (1)

金　成泰、小倉徳裕、豊川秀吉、神原達也、岡崎　智、兼松清果、吉田秀行、吉岡和彦. CBDCA＋PTX 併用療法が奏功した、胆嚢癌術後再発長期生存中の1例. 日本消化器外科学会、平成２４年７月、富山

矢内洋次（大学院生）

論文 (1)

矢内洋次, 濵田吉則, 高田晃平, 中竹利知, 石崎守彦, 權　雅憲. 血管型 Ehlers-Danlos 症候群 IV 型に合併した後腹膜血腫の 14 歳男児例. 日本小児外科学会雑誌、2012、48 巻 1 号: 56-62

柳本泰明（診療講師, 枚方病院）

論文 (1)

柳本泰明.【輸液指示の根拠と急変回避の管理・観察ポイント～種類・選択・適応】　輸液管理のこんな時どうする?Q&A　がんのターミナル期の輸液管理はどうすればよいでしょうか?(Q&A/特集). 達人ナース: 経験知の伝授誌, , 2012;3 巻:43-45.

発表 (7)

1. 柳本泰明,里井壮平, 豊川秀吉, 山本智久, 廣岡　智, 山木　壮, 由井倫太郎, 井上健太郎, 道浦拓,　權　雅憲. 膵体尾部切除術における膵胃吻合の臨床的効果. 第 67 回日本消化器外科学会総会、富山、2012 年 7 月 18 日
2. 柳本泰明,里井壮平, 豊川秀吉, 山本智久, 廣岡　智, 山木　壮, 由井倫太郎, 井上健太郎, 道浦拓,　權　雅憲. 中下部胆管癌切除症例における予後因子の検討と補助化学療法の意義. 第 112 回日本外科学会定期学術集会、千葉、2012 年 4 月 12 日
3. 柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、廣岡智、山木壮、由井倫太郎、道浦拓、井上健太郎、松井陽一、權　雅憲. 膵頭十二指腸切除術における Grade B/C 膵液漏発生の要因. 第 43 回日本膵臓学会大会、山形、2012 年 6 月 28 日
4. 柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、廣岡　智、山木　壮、由井倫太郎、道浦　拓、井上健太郎、權　雅憲. 化学（放射線）療法後切除可能となった切除不能局所進行膵癌の経験. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会、大阪、2012 年 5 月 30 日
5. 柳本泰明, 里井壮平, 豊川秀吉, 山本智久, 廣岡　智, 山木　壮, 由井倫太郎, 道浦　拓, 井上健太郎, 權　雅憲. 腹腔鏡補助下脾合併膵尾部切除術を施行した膵原発 Lymphoepithelial cyst の 1 例. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会、大阪、2012 年 5 月 30 日
6. 柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、廣岡　智、山木　壮、由井倫太郎、道浦　拓、井上健太郎、權　雅憲. 膵体尾部切除術における膵胃吻合の臨床的効果. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会、大阪、2012 年 5 月 30 日
7. 柳本泰明,里井壮平, 豊川秀吉, 山本智久, 廣岡　智, 山木　壮, 由井倫太郎, 道浦　拓, 井上健太郎, 松井　陽一, 權　雅憲. 膵体尾部切除術における膵胃吻合を用いた合併症低減への取り組み. 第 74 回日本臨床外科学会総会、東京、2012 年 11 月 29 日

ランチョンセミナー (1)

柳本泰明. 局所進行膵癌に挑む　～GS 療法の統合解析～. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会、大阪、2012 年 5 月 30 日

中本博之　（若草第一病院）

発表 (2)

1. 中本博之　北川克彦　小坂博久　小田道夫　山中英治．腸重積症を発症した非還納性回腸脂肪腫に対し腹腔鏡補助下回盲部切除術を施行した1例．第74回日本臨床外科学会総会，東京，２０１２　11/29～12/1
2. 中本博之　北川克彦　小坂博久　小田道夫　山中英治．閉鎖孔ヘルニア嵌頓によるイレウスで術前に発見された胃癌の1例．第191回近畿外科学会，大阪，２０１２　5/26

山木　壮（大学院生）

論文 (2)

1) 1. Yamaki S. Satoi S, Toyokawa H, Yanagimoto H, Yamamoto T, Hirooka S, Yui R, Inoue K, Matsui, A-Hon-Kwon. The clinical role of critical pathway implementation for pancreaticoduodenectomy in 179 patients. J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2012 Mar 10.
2) 山木　壮，里井壮平，豊川秀吉，柳本泰明，山本智久，廣岡　智，由井倫太郎，道浦　拓　井上健太郎，松井陽一，權　雅憲．膵頭十二指腸切除術クリニカルパスによる周術期管理の変遷．胆と膵, 2012;33 巻,9 号.759-764

発表 (9)

1. 山木　壮、豊川秀吉、里井壮平、柳本泰明、山本智久、廣岡　智、由井倫太郎、井上健太郎、道浦拓、松井陽一、權　雅憲．膵頭十二指腸切除術における硬膜外麻酔の術後循環動態・合併症に及ぼす影響．日本外科学会,2012.04.12．幕張
2. So Yamaki, Sohei Satoi, Hideyoshi Toyokawa, Hiroaki Yanagimoto, Tomohisa Yamamoto, Satoshi Hirooka, Rintaro Yui, Kentaro Inoue, Yoichi Matsui, A-Hon Kwon. A clinical role of a critical pathway implementation for pancreaticoduodenectomy in 179 patients. Korean-HBP, 2012.04.07. Daegu Korea
3. 山木　壮，柳本泰明，里井壮平，豊川秀吉，山本智久，廣岡　智，由井倫太郎，松井陽一，權雅憲．IVR にて治療困難であり、腹腔鏡下脾臓摘出術を施行した脾動脈瘤の一例．肝胆膵外科学会　2012.05.31　大阪
4. 山木　壮、里井壮平、豊川秀吉、柳本泰明、山本智久、廣岡　智、由井倫太郎、井上健太郎、松井陽一、權　雅憲．膵頭十二指腸切除術クリニカルパスの導入後のアウトカム達成率の時期的変遷-過去 7 年間の経験-．肝胆膵外科学会　2012.05.31　大阪
5. S. Yamaki, S. Satoi, H. Toyokawa, H. Yanagimoto, T. Yamamoto, S. Hirooka, R. Yui, K. Inoue, T. Michiura, Y. Matsui, AH. Kwon. A clinical role of a critical pathway implementation for pancreaticoduodenectomy in 179 patients. IHPBA 2012.07.02. Paris
6. 山木　壮、里井壮平、豊川秀吉、柳本泰明、山本智久、池浦　司、島谷昌明、高岡　亮、岡崎和一、大江千里、植村芳子、坂井田紀子、由井倫太郎、廣岡　智、權　雅憲. Fine needle aspiration biopsy の積極導入による膵癌術前診断率の改善．胆膵病態生理研究会　2012.06.23　大阪
7. 山木　壮、里井壮平、豊川秀吉、柳本泰明、山本智久、池浦　司、島谷昌明、高岡　亮、岡崎和一、大江知里、植村芳子、坂井田紀子、由井倫太郎、廣岡　智、權　雅憲．Fine needle aspiration の積極導入による膵癌術前診断率の改善．JDDW 2012.10.13　神戸
8. 山木　壮、里井壮平、豊川秀吉、柳本泰明、山本智久、井上健太郎、道浦　拓、由井倫太郎、廣岡　智、權　雅憲．胆膵領域疾患における地域連携パスの導入．臨床外科学会　2012.11.30　東京
9. 山木　壮、里井壮平、豊川秀吉、柳本泰明、山本智久、池浦　司、島谷昌明、高岡　亮、岡崎和一、大江知里、植村芳子、坂井田紀子、由井倫太郎、廣岡　智、道浦　拓、井上健太郎、權　雅憲．EUS-FNA　導入による病理学的膵癌診断率の変化．近畿外科学会　2012.11.24　大阪

三木博和（大学院生）

発表 (3)

1. 三木博和、高橋完治、長谷川健司、上原正憲．切除不能大腸癌による穿孔性腹膜炎の 1 例．第 48 回日本腹部救急医学会総会，福岡，平成 24 年 3 月 14
2. 三木博和、高橋完治、長谷川健司、上原正憲、中根恭司、權雅憲．盲腸捻転により絞扼性イレウスを来した 1 例．第 191 回近畿外科学会，大阪，平成 24 年 5 月 26 日
3. Miki H, Tanaka Y, Oishi M, Tokuhara K, Kaibori M, Okumura T, Ohashi S, Sato K, Nishizawa M, Kwon AH. Adenosine has a liver-protective effect; inhibition of iNOS induction in hepatocytes. 34th ESPEN，バルセロナ，平成 24 年 9 月 8-11 日

佐藤正人（北野病院）

論文 (2)

1. 佐藤正人、服部健吾、宮内雄也、園田真理、棚野晃秀、高田晃平、濵田吉則．特集：小児腸重積症一腹腔鏡下整復の手術手技．小児外科　44(6)　549-552
2. 佐藤正人．腹腔鏡下脾臓摘出術：LS. Expert Nurse　28(14)　125-131

発表 (8)

1. 佐藤正人、小切匡史. 腹腔鏡下脾臓摘出術後の splenosis が原因のイレウスの１例. 第２５回日本小児脾臓研究会, 東京, 120225
2. 佐藤正人、服部健吾、宮内雄也、棚野晃秀、高田晃平、濵田吉則. 小児内視鏡外科手術における教育システム確立の試み. 第１１２回日本外科学会総会, 千葉, 120412-14
3. 佐藤正人、濵田吉則、服部健吾、宮内雄也、園田真理、高田晃平、權 雅憲. 遅発性横隔膜ヘルニアに対する内視鏡手術一腹腔鏡 vs 胸腔鏡. 第４９回日本小児外科学会総会, 横浜, 120514-16
4. 佐藤正人、服部健吾、宮内雄也. 当院における小児外科領域医療安全対策の検討. 第４９回日本小児外科学会総会, 横浜, 120514-16
5. 佐藤正人、服部健吾、関戸茉美、宮内雄也、園田真理、濵田吉則. 技術認定を目指した小児外科トレーニングシステム構築の試み. 第２５回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 121206-08
6. 佐藤正人、関戸茉美、服部健吾、濵田吉則. 乳児横隔膜弛緩症に対する胸腔鏡下横隔膜縫縮術術式の標準化. 第２５回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 121206-08
7. 佐藤正人、関戸茉美、服部健吾、宮内雄也、高田晃平、濵田吉則、權 雅憲, 横隔神経麻痺に対する胸腔鏡下横隔膜縫縮術. 第２３回日本小児呼吸器外科研究会, 旭川, 120929
8. 佐藤正人、関戸茉美、部健吾、宮内雄也、園田真理、高田晃平、濵田吉則, 腹腔鏡下幽門筋切開術に開腹症例での経験は必須か. 第３２回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会, 静岡, 121101-02

座長 (3)

1. 佐藤正人. 小児腫瘍. 第２５回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 121206-08
2. 藤正人. 第３２回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会, 静岡, 121101-02
3. 佐藤正人. ヘルニア. 第４９回日本小児外科学会総会, 横浜, 120514-16

小田道夫（若草第一病院）

発表 (1)

小田道夫、北川克彦、中本博之、小坂博久、山中英治. 穿孔性腹膜炎にて発症した肺癌小腸転移の一例. 第 74 回日本臨床外科学会, 2012 年 11 月 29 日, 東京

道浦 拓（診療講師, 枚方病院）

論文 (1)

道浦 拓. 幽門側胃切除術・幽門保存胃切除術. Expert nurse 2012;11 月増刊号:26-32

発表 (9)

1. 道浦 拓, 中根恭司, 福井淳一, 向出裕美, 山田正法, 中井宏治, 井上健太郎, 權 雅憲. DAUGS32 を用いた幽門保存胃切除術の術後機能評価. 第 84 回日本胃癌学会総会 大阪 20120208－0210
2. 道浦 拓, 井上健太郎, 福井淳一, 向出裕美, 山田正法, 里井壮平, 中根恭司, 權 雅憲. 閉鎖式ドレーンの適切な使用方法. 第 48 回日本腹部救急医学会総会 金沢 20120314-15
3. 道浦 拓, 井上健太郎, 三木博和, 徳原克治, 岩本慈能, 里井壮平, 中根恭司, 權 雅憲. 当科における教育システムの構築. 第 112 回日本外科学会定期学術集会 千葉 20120412-0414
4. 道浦 拓, 山道啓吾, 井上健太郎, 福井淳一, 向出裕美, 山田正法, 中井宏治, 中根恭司, 權 雅憲. 高度進行食道癌の集学的治療. 第 66 回日本食道学会学術集会 軽井沢 20120621-0622
5. 道浦 拓, 山道啓吾, 福井淳一, 向出裕美, 山田正法, 岩本慈能, 徳原克治, 井上健太郎, 中根恭司, 權 雅憲. 食道癌 cStage Ⅱ/Ⅲ 症例の治療法（術前 CRT と術前科学療法）の検討. 第 67 回日本消化器外科学会総会 富山 20120718-0720
6. 道浦 拓, 中根 恭司、井上健太郎, 向出裕美, 福井淳一, 山田正法, 徳原克治, 中井宏治, 岩本慈能, 里井壮平、權 雅憲. 噴門側胃切除の有用性について. 第 50 回日本癌治療学会学術集会 横浜 20121025－1027
7. 道浦 拓, 井上健太郎, 岩本慈能, 海堀昌樹, 里井壮平, 山本大悟, 濵田吉則, 中根恭司, 權 雅憲. 当科における教育システム. 第 74 回日本臨床外科学会 東京 20121129-1201
8. 道浦 拓, 井上健太郎, 向出裕美, 福井淳一, 尾崎 岳, 山田正法, 徳原克治, 中井宏治, 岩本慈能, 中根恭司, 權 雅憲. 噴門側胃切除術後の QOL 評価. 第 74 回日本臨床外科学会 東京 20121129-1201
9. 道浦 拓, 中根恭司, 井上健太郎, 向出裕美, 福井淳一, 尾崎 岳, 權 雅憲. 単施設での経験からみた幽門保存胃切除の有用性. 第 42 回胃外科・術後障害研究会 東京 20121115-1116

座長その他 (2)

1. 道浦 拓.研修医セッション. 第 48 回日本腹部救急医学会総会 金沢 20120314-15
2. 道浦 拓. 食道 1. 第 192 回近畿外科学会 大阪 20121124

岩城隆二（大学院生）

発表 (1)

Ryuji Iwaki, Ryusuke Nakatsuka, Yoshikazu Matsuoka, Masaya Takahashi, Tatsuya Fujioka, Yutaka Sasaki, Hiroaki Asano, Yasushi Uemura, A-Hon Kwon, Yoshiaki Sonoda. Development of a Highly Efficient Method for Isolating Very Small Embryonic-Like Stem Cells Identified in Adult Mouse Bone and Their Stem Cell Characteristic. 第 54 回米国血液学会、H24 年 12 月 8~11 日、アトランタ

山道啓吾（済生会泉尾病院）

論文 (2)

1) 山道啓吾. まるごと知りたい 手術と術後ケア 食道の手術 02 胸部食道がん手術(開胸手術). Expert Nurse, 28(14), 14-19, 2012/10/20
2) 山道啓吾. チームで実践するがん診療. 済生, 88(6), 7-8, 2012/06/10

発表 (11)

1. 山道啓吾, 齊藤卓也, 中竹利知, 植田愛子, 田中宏典, 元廣高之. 単孔式腹腔鏡下ヘルニア修復術（TAPP 法）の工夫. 第 10 回日本ヘルニア学会学術集会 パネルディスカッション 2012/04/27-28 名古屋
2. 山道啓吾, 道浦拓, 福井淳一, 植田愛子, 齊藤卓也, 中井宏治, 井上健太郎, 元廣高之, 中根恭司, 權雅憲. 局所進行食道癌に対する 術前化学放射線療法とリンパ節郭清. 第 55 回関西胸部外科学会学術集会 シンポジウム 2012/06/21-22 大阪
3. 山道啓吾, 齊藤卓也, 植田愛子, 上山庸佑, 富野敦稔, 田中宏典, 元廣高之. 単孔式腹腔鏡下ヘルニア修復術(TAPP 法)の問題点と工夫. 第 6 回単孔式内視鏡手術研究会 シンポジウム 2012/08/24-25 札幌
4. K. Yamamichi, T. Michiura, J. Fukui, A. Ueda, T. Saito, K. Nakai, K. Inoue, T. Motohiro, Y. Nakane, A.-H. Kwon. Treatment Strategy for Thoracic Esophageal Cancer Invading to Adjacent Organs without Distant Metastasis (T4M0). 13th World Congress of the International Society for Diseases of the Esophagus. Poster 2012/10/15-17 Venice, Italy
5. 山道啓吾, 齊藤卓也, 植田愛子, 上山庸佑, 富野敦稔, 田中宏典, 元廣高之. 鼠径ヘルニアに対する単孔式腹腔鏡下修復術(TAPP 法)の有用性. 第 74 回日本臨床外科学会総会 シンポジウム 2012/11/29-12/01 東京
6. 山道啓吾, 中竹利知, 植田愛子, 齊藤卓也, 田中宏典, 元廣高之. TANKO+1 による完全腹腔鏡下肝外側区域切除術. 第 5 回単孔式内視鏡手術研究会 主題 2012/02/18 広島
7. 山道啓吾, 齊藤卓也, 植田愛子, 中竹利知, 田中宏典, 元廣高之. 肝胆膵疾患に対する単孔式腹腔鏡手術の適応拡大と治療成績. 第 67 回日本消化器外科学会総会 口演 2012/07/18-20 富山
8. 山道啓吾, 齊藤卓也, 植田愛子, 上山庸佑, 富野敦稔, 田中宏典, 元廣高之. 単孔式腹腔鏡下ヘルニア修復術（TAPP 法）の工夫. 第 12 回消化器外科手術を考える若手懇談会 口演 2012/08/04 大阪
9. 山道啓吾, 植田愛子, 上山庸佑, 富野敦稔, 田中宏典, 齊藤卓也, 元廣高之. 当院における単孔式腹腔鏡下胆摘術の手術術式と適応拡大. 第 74 回日本臨床外科学会総会 主題関連演題 2012/11/29-12/01 東京
10. 山道啓吾, 中竹利知, 植田愛子, 上山庸佑, 富野敦稔, 齊藤卓也, 田中宏典, 元廣高之. 肝内結石症に対する Reduced Port Surgery による 完全腹腔鏡下肝外側区域切除術. 第 25 回日本内視鏡外科学会総会 口演 2012/12/06-08 横浜
11. 山道啓吾, 齊藤卓也, 植田愛子, 上山庸佑, 富野敦稔, 田中宏典, 元廣高之. 鼠径ヘルニアに対する単孔式腹腔鏡下修復術(TAPP 法). 第 25 回日本内視鏡外科学会総会 口演 2012/12/06-08 横浜

講演 (1)

山道啓吾, 齊藤卓也. 食道癌治療 —最近の話題—. 武田薬品社外講師講演会 2012/08/07 大阪

座長 (3)

1. 山道啓吾. ビデオセッション 1:食道. 第 55 回関西胸部外科学会学術集会 2012/06/21-22 大阪
2. 山道啓吾. セッション 2:癌診療と地域医療. 済生会泉尾病院 第 18 回 病診連携研修会
3. 山道啓吾. 一般演題 82 食道良性（2）. 第 25 回日本内視鏡外科学会総会 2012/12/06-08 横浜

柳田英佐（助教, 滝井病院）

発表 (2)

1. 柳田英佐、北出浩章、宮宗武史、肱川 健、横井川規巨、高田秀穂、權 雅憲. 膵癌術後残膵再発に対し右肝動脈合併切除・非再建で残膵全摘を行った1例. 第67回日本消化器外科学会総会, 2012年7月20日 富山
2. 柳田英佐、横井川規巨、北出浩章、高田秀穂、權 雅憲. 肝細胞癌胆嚢転移の1例. 第104回胆道疾患研究会, 2012年3月29日, 大阪

石崎守彦（助教, 枚方病院）

論文 (3)

1. Ishizaki M, Kaibori M, Matsui K, Kwon AH. Change in donor quality of life after living donor liver transplantation surgery: a single-institution experience. Transplant proc. 2012 Mar; 44(2): 344-346
2. 石崎守彦, 海堀昌樹, 松井康輔, 松島英之, 坂口達馬, 權雅憲. ソラフェニブによりCRが得られた切除不能再発肝細胞癌の3

症例. The Liver Cancer Journal 2012 Jun; 4(2): 70-71

3. 石崎守彦, 海堀昌樹, 松井康輔, 中竹利知、松島英之, 坂口達馬, 權 雅憲. 動注化学療法後に門脈腫瘍栓が縮小し切除した肝細胞癌の1例. 癌と化学療法 2012 Nov; 39(12): 1991-1993

発表 (23)

1. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、權 雅憲. ソラフェニブによりCRが得られた切除不能再発肝細胞癌の3症例. 第 5 回日本肝がん分子標的治療研究会、東京、2012/1/14
2. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔 、中竹利知、松島英之、坂口達馬、權 雅憲. 当科での切除不能進行肝細胞癌に対する長期予後を目指した sorafenib 療法. 第 112 回日本外科学会定期学術集会、東京、2012/4/12
3. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、廣岡 智、津田 匠、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. 肝切除術中の想定外の静脈性出血・鬱血に対する対処法について. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会（ミニシンポジウム）、大阪、2012/5/30
4. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. Vp4 進行肝細胞癌に対し sorafenib+CDDP 肝動注療法施行後、肝切除を施行し得た 1 症例. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会（パネルディスカッション）、大阪、2012/6/1
5. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、廣岡 智、津田 匠、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. 当科における腹腔鏡下肝切除の現況と工夫. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会、大阪、2012/6/1
6. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔 、中竹利知、松島英之、坂口達馬、權 雅憲. 安全な肝亜区域切除術を目指した当科での工夫. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会（ミニビデオワークショップ）、大阪、2012/6/1
7. 石崎守彦、濱田吉則、高田晃平、海堀昌樹、松井康輔、中谷和義、權 雅憲. ICG 蛍光法にて肝門部切離面の胆汁排泄確認を試みた胆道閉鎖症の1例. 第 49 回日本小児外科学会学術総会、横浜、2012/5/16
8. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、權 雅憲. ソラフェニブによりCRが得られた切除不能再発肝細胞癌の3症例. 第 3 回大阪外科HCC分子標的治療セミナー、大阪、2012/5/17
9. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. 動注化学療法後に門脈腫瘍栓が縮小し切除を行った肝細胞癌の 1 例. 第 34 回日本癌局所療法研究会、福島、2012/6/8
10. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. ソラフェニブにより CR が得られた進行再発肝細胞癌の3症例. 第 34 回日本癌局所療法研究会、福島、2012/6/8
11. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. 当科での進行肝細胞癌に対する長期予後を目指した sorafenib 療法. 第 48 回日本肝臓学会総会、石川、2012/6/7
12. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. 切除不能進行肝細胞癌に対する Sorafenib 併用 Cisplatin 分割肝動注療法. 第 48 回日本肝臓学会総会、石川、2012/6/7
13. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. 当科での進行再発肝細胞癌に対する sorafenib を中心とした集学的治療. 第 67 回日本消化器外科学会総会、富山、2012/07/18
14. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、豊川秀吉、松島英之、津田 匠、坂口達馬、權 雅憲. 肝癌との鑑別が困難であった IgG4 関連疾患の 2 切除例. 第 48 回日本肝癌研究会、金沢、2012/7/20
15. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. 当科での進行肝細胞癌に対する長期予後を目指した sorafenib 療法. 第 48 回日本肝癌研究会、金沢、2012/7/20
16. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. 難治性腹水を伴う進行肝細胞癌症例に対する緩和医療の取り組み. JDDW 2012、東京、2012/10/13
17. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. 当科での進行肝細胞癌に対する sorafenib を中心とした集学的治療. JDDW 2012、東京、2012/10/10
18. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權 雅憲. 難治性腹水を伴う進行肝細胞癌に対する緩和医療の取り組み. 第 50 回日本癌治療学会学術集会、横浜、2012/10/25
19. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、廣岡 智、津田 匠、中竹利知、松島英之、坂口達馬、松井陽一、權雅憲. 当科における腹腔鏡下肝切除の治療成績および肝硬変症例に対する工夫. 第 6 回肝臓内視鏡外科研究会、東京、2012/11/28
20. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、廣岡智、津田 匠、松島英之、坂口達馬、吉田和正、和田譲二、奥野雅史、松井陽一、權 雅憲. 安全な肝亜区域切除術を目指した当科での工夫. 第 74 回臨床外科学会総会（要望演題ビデオ）、東京、2012/11/29
21. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、廣岡智、津田 匠、中竹利知、松島英之、坂口達馬、吉田和正、和田譲二、奥野雅史、松井陽一、權 雅憲. 当科での進行肝細胞癌に対する sorafenib を中心とした集学的治療. 第 74 回臨床外科学会総会（ワークショップ）、東京、2012/12/1
22. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、吉田和正、和田譲二、奥野雅史、松井陽一、權 雅憲. 当科における難治性腹水を伴う進行肝細胞癌患者に対する緩和医療の取り組み. 第 74 回臨床外科学会総会、東京、2012/12/1
23. 石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、廣岡 智、津田 匠、松島英之、坂口達馬、中竹利知、吉田和正、和田譲二、奥野雅史、松井陽一、權 雅憲. 当科における腹腔鏡下肝切除の現況と工夫. 第 74 回臨床外科学会総会、東京、2012/11/30

兼松清果（助教，香里病院）

発表 (4)

1. 兼松清果、吉田秀行、岡崎 智、神原達也、金 成泰、吉岡和彦、權 雅憲．術前化学療法（AC 療法）1クールのみでpCR が得られた1例．第101回近畿外科学会，2012年6月26日，大阪
2. 兼松清果、吉田秀行、田中義人、岡崎 智、神原達也、金 成泰、吉岡和彦、畑埜武彦、田中完児、權 雅憲．乳房切除後の漿液腫に対する試み．第20回日本乳癌学会学術総会，2012年6月28日，熊本
3. 兼松清果、吉田秀行、岡崎 智、神原達也、金 成泰、吉岡和彦、畑埜武彦、田中完児、權 雅憲．転移・再発乳癌患者に対してベバシズマブ（Bevacizumab）が著効した1例．第74回日本臨床外科学会総会．2012年11月29日東京
4. 兼松清果、吉田秀行、岡崎 智、神原達也、金 成泰、吉岡和彦、保坂直樹、田中完児、權 雅憲．診断に難渋した乳腺腫瘍・腋窩部腫瘍の1例．第10回日本乳癌学会近畿地方会．2012年11月24日，大阪

松宮美保（宝塚病院）

論文 (1)

松宮美保、海堀昌樹、荒木吉朗、松浦節、大石賢玄、田中義人、西澤幹雄、奥村忠芳權 雅憲．補中益気湯による肝細胞のiNOS 発現抑制効果. Medicinal Chemistry (OMICS), 2(2): 112, 2012

海堀昌樹（講師，枚方病院）

論文 (15)

1. Kaibori M, Iwamoto Y, Ishizaki M, Matsui K, Yoshioka K, Asano H, Kwon AH. Predictors and outcome of early recurrence after resection of hepatic metastases from colorectal cancer. Langenbecks Arch Surg. 397(3):373-81, 2012
2. Kaibori M, Tanigawa N, Kariya S, Ikeda H, Nakahashi Y, Hirohara J, Koreeda C, Seki T, Sawada S, Okazaki K, Kwon AH. A prospective randomized controlled trial of preoperative whole-liver chemolipiodolization for hepatocellular carcinoma. Dig Dis Sci. 57(5):1404-12, 2012
3. Kaibori M, Adachi Y, Shimo T, Ishizaki M, Matsui K, Tanaka Y, Ohishi M, Araki Y, Okumura T, Nishizawa M, Kwon AH. Stimulation of liver regeneration after hepatectomy in mice by injection of bone marrow mesenchymal stem cells via the portal vein. Transplant Proc. 44(4):1107-9, 2012
4. Kaibori M, Ishizaki M, Matsui K, Kwon AH. Clinicopathologic characteristics of patients with non-B non-C hepatitis virus hepatocellular carcinoma after hepatectomy. Am J Surg. 204(3):300-7, 2012
5. Kaibori M, Kubo S, Nagano H, Hayashi M, Haji S, Nakai T, Ishizaki M, Matsui K, Uenishi T, Takemura S., Wada H, Marubashi S, Komeda K, Hirokawa F, Nakata Y, Uchiyama K, Kwon AH. Clinicopathological features of recurrence in patients after 10-year disease-free survival following curative hepatic resection of hepatocellular carcinoma. World J Surg , in press 2012
6. Kaibori M, Ishizaki M, Matsui K, Nakatake R, Yoshiuchi S, Kimura Y, Kwon AH. Perioperative exercise for chronic liver injury patients with hepatocellular carcinoma undergoing hepatectomy. Am J Surg. in press 2012
7. 海堀 昌樹，權 雅憲 肝疾患 その他の肝腫瘍 消化器外科学レビュー. 2012 巻 94-101, 2012/3
8. 海堀 昌樹，石崎 守彦，松井 康輔，權 雅憲 ソラフェニブ投与進行肝細胞癌患者に対する人参養栄湯の併用効果の検討 医学と薬学 67 巻 3 号：445-447, 2012/3/1
9. 海堀 昌樹，松井 康輔，石崎 守彦，權 雅憲．周術期の代謝栄養管理-ERAS プロトコール. 29 巻 2 号：145-147, 2012/5/1
10. 海堀 昌樹，松井 康輔，石崎 守彦，權 雅憲" タコシール症例 肝臓外科領域 肝臓外科手術における ERAS プロトコール Medical Torch 8 巻 1 号：58-60, 2012/8/1
11. 海堀 昌樹，岩本 慈能，石崎 守彦，松井 康輔，岡崎 智，神原 達也，井上 健太郎，徳原 克治，吉岡 和彦，權 雅憲．【各領域におけるネオアジュバントの位置付け-2】大腸癌肝転移に対する肝切除術を考慮した術前化学療法 日本外科系連合学会誌 37 巻 4 号：696-701, 2012/8
12. Kaibori M, Sakaguchi T, Matsui K, Ishizaki M, Nakatake R, Matsushima H, Tsuda T, Yoshida K, Okuno M, Wada J, Kwon AH. [Clinical applications of indocyanine green-fluorescent imaging to liver surgery]. Gan To Kagaku Ryoho Japanese. 39(12):1978-81, 2012/11
13. 海堀昌樹、宮内拓史、松井康輔、石崎守彦、中竹利知、吉内佐和子、斉田 茜、大北沙由利、木村 穣、權 雅憲．肝がん肝切除手術における運動療法の導入とその臨床効果．消化器外科 NURSING. 18(1)：74－82, 2012
14. 海堀昌樹．消化器外科領域における臨床応用例 4．術中胆汁瘻の確認 PDE Photodynamic Eye Hand Book(監修・編集 草野満夫、浜松ホトニクス社発刊) Hand Book ver. 2 2012
15. 海堀昌樹，永野浩昭，土師誠二，林道廣，久保正二，權 雅憲．肝切除手術手技の実態に関する多施設アンケート調査報告-大阪府下5大学およびその関連28施設の現状-．外科 74(13)：1521-1528, 2012

発表 (41)

1. Masaki Kaibori, Kousuke Matsui, Morihiko Ishizaki, Yutaka Kimura, A-Hon Kwon. Perioperative exercise for cirrhosis patients with hepatocellular carcinoma undergoing hepatectomy. The 22nd Conference of the Asian Pacific Association for the Study of

the Liver, Taipei, 2012/2/18

2. Masaki Kaibori,Kousuke Matsui,Morihiko Ishizaki,A-Hon Kwon. Clinicopathological characteristics of with non-B non-C hepatitis virus hepatocellular carcinoma after hepatectomy. The 22nd Conference of the Asian Pacific Association for the Study of the Liver, Taipei, 2012/2/18
3. Masaki Kaibori,Morihiko Ishizaki,Kousuke Matsui,A-Hon Kwon. A prospective randomized controlled trial of preoperative whole-liver chemolipiodolization for hepatocellular carcinoma. The 22nd Conference of the Asian Pacific Association for the Study of the Liver, Taipei, 2012/2/18
4. Masaki Kaibori,Yasushi Adachi,Morihiko Ishizaki,Kousuke Matsui,Yoshito Tanaka,Yoshihiro Araki,Yoshito Ohishi,Tadayoshi Okumura,Mikio Nishizawa,A-Hon Kwon. Stimulation of liver regenerarion after hepatectomy in mice by injection of bone marrow mesenchymal stem cells via the portal vein. The 22nd Conference of the Asian Pacific Association for the Study of the Liver, Taipei, 2012/2/18
5. Masaki Kaibori,Morihiko Ishizaki,Kousuke Matsui,A-Hon Kwon. Clinicopathological Characteristics of Patients with non-B non-C Hepatitis Virus Hepatocellular Carcinoma after Hepatectomy. シンポジウム, Korean Society of Surgical Metabolism and Nutrition, Korean, 2012/3
6. 海堀昌樹、石崎守彦、權 雅憲. 当科での進行肝細胞癌に対する長期予後を目指した sorafenib 療法. シンポジウム, 日本消化器学会近畿支部第 96 回例会, 大阪, 2012/1/28
7 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、中竹利知、田嶋佐和子、宮内拓史、蓮池宏美、齋田 茜、東野幸絵、大北沙由利、中島せい子、木村 穣、權 雅憲. 肝癌肝切除周術期の4職種連携による包括的リハビリテーションの臨床効果. 第 27 回日本静脈経腸栄養学会, 神戸, 2012/2/23-24
8. 海堀昌樹、田中義人、石崎守彦、松井康輔、大石賢玄、奥村忠義、足立 靖、西澤幹雄、權 雅憲. 肝不全に対する自己骨髄幹細胞を用いた外科再生療法の試み. サージカルフォーラム, 112 回日本外科学会定期学術集会, 千葉, 2012/4/12-14
9. 海堀昌樹、足立 靖、權 雅憲. 自己骨髄幹細胞を用いた外科的肝再生療法の試み. ワークショップ, 第 98 回日本消化器病学会総会, 東京, 2012/4/19-21
10. 海堀昌樹、石崎守彦、松井康輔、松島英之、坂口達馬、中竹利知、權 雅憲. 肝切除術における術前アシアロ推定残存肝機能評価の有用性. パネルディスカッション, 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 大阪, 2012/5/30-6/1
11. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、坂口達馬、松島英之、中竹利知、權 雅憲. C 型肝炎関連肝細胞癌に対する系統的および非系統的切除の検討. ミニシンポジウム, 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 大阪, 2012/5/30-6/1
12. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、坂口達馬、松島英之、中竹利知、權 雅憲. 大腸癌両葉多発肝転移に対するアシアロシンチ GSA-Rmax を指標とした門脈塞栓術による治療戦略.第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 大阪, 2012/5/30-6/1
13. 海堀昌樹、羽生大記、濱川恵梨香、吉内佐和子、宮内拓史、松井康輔、石崎守彦、中竹利知、木村 穣、權 雅憲. 障害肝合併肝細胞癌患者の肝切除術後イベントフリー生存率に影響をおよぼす術前患者運動能力の意義. ワークショップ, 第 48 回日本肝臓学会総会, 金沢, 2012/6/7-8
14. 海堀昌樹、石崎守彦、松井康輔、岩本慈能、徳原克治、岡崎 智、吉岡和彦、權 雅憲. 大腸癌転移に対する分子標本薬による術前科学療法および待機肝切除による外科治療成績向上. .第 48 回日本肝臓学会総会, 金沢, 2012/6/7-8
15. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、坂口達馬、松島英之、中竹利知、權 雅憲. 当科での超高齢者肝細胞癌肝切除術における外科治療成績. パネルディスカッション, 第 37 回日本外科系連合学会学術集会 , 福岡, 2012/6/28-29
16. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、坂口達馬、松島英之、中竹利知、岡崎 智、徳原克治、岩本慈能、吉岡和彦、權 雅憲. 大腸癌肝転移に対する分子標的を用いた術前科学療法および待機切除による集学的治療. シンポジウム, 第 37 回日本外科系連合学会学術集会, 福岡, 2012/6/28-29
17. Masaki Kaibori, Morihiko Ishizaki, Kousuke Matsui, Richi Nakatake, Daiki Habu, Sawako Yoshiuchi, Yutaka Kimura, A-Hon Kwon. Impact of Preoperative Exercise Capacity Assessment in Cirrhotic Patiens with Hepatocellular Carcinoma Undergoing Hepatectomy. シンポジウム, 日本外科代謝栄養学会第 49 回学術集会, 千葉, 2012/7/5-6
18. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、西内佐和子、宮内拓史、木村 穣、權 雅憲. 術後感染症からみた障害肝合併患者の肝切除周術期における運動・栄養療法の必要性. 日本外科代謝栄養学会第 49 回学術集会, 千葉, 2012/7/5-6
19. 海堀昌樹、坂口達馬、松井康輔、石崎守彦、松島英之、津田 匠、中竹利知、權 雅憲. 当科での肝臓外科手術における ERSA プロトコールに準じた SSI 予防対策. ワークショップ , 第 67 回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012/7/18-20
20 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、中竹利知、木村 穣、權 雅憲. Perioperative exercise for cirrhosis patients with hepatocellular carcinoma undergoing hepatectomy. ワークショップ, 第 10 回日本臨床腫瘍学会学術集会, 大阪, 2012/7/26-28
21. 海堀昌樹、松井康輔、津田 匠、石崎守彦、權 雅憲、大西克彦、登尾啓史、陳 延偉. 肝臓外科における医工学部連携先進展ナビゲーションシステム開発. ワークショップ, 日本消化器病学会近畿支部第 97 回例会, 京都, 2012/9/1
22. 海堀昌樹、石崎守彦、松井康輔、權 雅憲、渡部晋平、範本文哲. 進行肝細胞癌 Sorafenib 投与における人参養栄湯の副作用軽減効果の検討. 第 29 回和漢医薬学会学術大会., 東京, 2012/9/1-2
23. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、津田 匠、權 雅憲、陳 延偉、大西克彦、登尾啓史. 肝臓切除手術ナビゲーションシステムの医工学部連携による開発と応用. 第 25 回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012/12/6-8
24. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、坂口達馬、松島英之、中竹利知、權 雅憲. 当科での肝切除術 ERSA プロトコールに準じた

SSI 予防対策. 第 25 回日本外科感染症学会総会, 千葉, 2012/11/21-22

25. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、權 雅憲、清水潤三、金よう国、野田剛広、堂野恵三、廣川文鋭、林 道廣、内山和久、中多靖幸、中居卓也、久保正二. 肝切除術後の遅発性胆汁漏の発生原因と治療に関する多施設共同検討. パネルディスカッション, 第 25 回日本外科感染症学会総会, 千葉, 2012/11/21-22
26. 海堀昌樹、徳原克治、岩本慈能、岡崎 智、吉岡和彦、中根恭司、權 雅憲. 大腸癌肝転移に対する術前科学療法および待機肝切除による外科治療成績. シンポジウム , 第 67 回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012/11/16-17
27. 海堀昌樹、登尾啓史、陳 延偉. 肝臓切除手術における医工学部連携先進的ナビゲーションシステムの開発. シンポジウム, 第 20 回日本消化器関連学会(JDDW), 神戸, 2012/10/10-13
28. 海堀昌樹、久保正二、永野浩昭. 肝細胞癌術後 10 年間無再発のための術前および術後血小板数維持の意義. パネルディスカッション, 第 20 回日本消化器関連学会(JDDW), 神戸, 2012/10/10-13
29. 海堀昌樹、木村 穣、權 雅憲. 障害肝合併肝細胞癌患者の周術期 BCAA 顆粒製剤投与を含めた運動・栄養療法臨床効果. ワークショップ, 第 20 回日本消化器関連学会(JDDW), 神戸, 2012/10/10-13
30. 海堀昌樹、坂口達馬、 松井康輔、石崎守彦、田中義人、徳原克治、奥村忠芳、和田譲二、西澤幹雄、四方信明、權 雅憲. 肝細胞癌における mTOR シグナル伝達機構とその治療戦略. English Oral Sessions, 第 71 回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012/7/19-21
31. 海堀昌樹、坂口達馬、石崎守彦、松井康輔、和田譲二、吉田和正、奥野雅史、四方伸明、權 雅憲. 肝切除後早期再発における mTOR を介したシグナル伝達機構とその治療戦略. 第 50 回日本癌治療学術集会, 横浜, 2012/10/25-27
32. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、坂口達馬、松島英之、中竹利知、松井陽一、權 雅憲. 肝実質切離における凝固機器のランダム化比較試験. ビデオシンポジウム, 第 74 回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012/11/29-12/1
33. 海堀昌樹、永野浩昭、中居卓也、林 道廣、内山和久、權 雅憲、久保正二. 5 大学合同による肝臓外科医育成の会の取り組み. 第 74 回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012/11/29-12/1
34. 海堀昌樹、石崎守彦、松井康輔、坂口達馬、松島英之、中竹利知、松井陽一、吉田和正、奥野雅史、和田譲二、權 雅憲. 肝臓術後の再発・進行肝癌への Sorafenib 投与における人参養栄湯の副作用軽減効果. 第 74 回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012/11/29-12/1
35 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、權 雅憲、上西崇弘、竹村茂一、久保正二、丸橋 繁、永野浩昭、廣川文鋭、林 道廣、中多靖幸、土師誠二、中居卓也. 肝細胞癌切除後 10 年無再発経過後の肝癌再発症例の検討. 大阪肝臓外科臨床研究検討会学術講演会, 大阪, 2012/3/10
36 海堀昌樹、石崎守彦、松井康輔、坂口達馬、松島英之、中竹利知、吉田和正、奥野雅史、權 雅憲. 術中肝腫瘍同定困難例に対する ICG 蛍光肝臓手術ナビゲーション. 第 34 回日本癌局所療法研究会, 福島, 2012/6/8
37. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、、坂口達馬、松島英之、中竹利知、北出浩章、松井陽一、權 雅憲. C 型肝炎関連肝細胞癌に対する系統的および非系統的肝切除の検討. シンポジウム, 第 48 回日本肝癌研究会, 石川, 2012/7/20-21
38. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、權 雅憲、池田広記、中橋佳嗣、広原淳子、是枝ちづ、関 壽人、岡崎和一、狩谷秀治、谷川 昇、澤田 敏. 肝細胞癌術前における肝動脈科学塞栓術の有効性に関するランダム化 3 群間比較試験. パネルディスカッション, 第 48 回日本肝癌研究会, 石川, 2012/7/20-21
39 海堀昌樹、羽生大記、吉内佐和子、宮内拓史、松井康輔、石崎守彦、中竹利知、木村 穣、權 雅憲. 障害肝合併肝細胞癌患者の肝切除術後イベントフリー生存率に影響をおよぼす術前患者運動能力の意義. 第 31 回臨床運動療法研究会, 兵庫, 2012/9/11
40. 海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、坂口達馬、松島英之、中竹利知、津田 匠、廣岡 智、松井康輔、權 雅憲. 肝実質切離における凝固機器のランダム化比較試験. 第 31 回 Microwave Surgery 研究会, 大阪, 2012/11/8-9
41 海堀昌樹. カシオペア本年度業績報告. 第 5 回肝臓外科医育成の会, 大阪, 2012/12/22

座長 (13)

1. 海堀昌樹. 総合 I 肝胆膵手術. ミニビデオワークショップ, 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 大阪, 2012/5/30-6/1
2. 海堀昌樹. 肝転移 I. 第 67 回日本消化器外科学会総会, 富山, 2012/7/18-20
3. 海堀昌樹. 肝Ⅲ. 日本消化器病学会近畿支部第 97 回例会 , 京都, 2012/9/1
4. 海堀昌樹. Bile duct cancer/Liver cancer 胆道がん、肝臓がん. 71 回日本癌学会学術総会, 札幌, 2012/7/19-21
5. 海堀昌樹. 外科医の教育1. 第 74 回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012/11/29-12/1
6. 海堀昌樹. 多発性肝転移に対する治療方針. 大阪転移性肝癌治療セミナー, 大阪, 2012/12/13
7. 海堀昌樹. 肝Ⅲ. 第 192 回近畿外科学会, 大阪, 2012/11/24
8. 海堀昌樹. 特別発言「技の継承」. 第 4 回肝臓外科医育成の会, 大阪, 2012/6/30
9. 海堀昌樹. 医学会賞応募演題1. 第 128 回関西医科大学学内学術集談会, 大阪, 2012/3/23
10. 海堀昌樹. DIC における抗凝固療法について. 大阪肝臓外科臨床研究検討会学術講演会, 大阪, 2012/3/10
11. 海堀昌樹. 肝胆膵外科領域. 第 5 回蛍光 Navigation Surgery 研究会, 京都, 2012/10/20
12. 海堀昌樹. 肝癌の集学的治療の奏功例. 第 47 回近畿肝癌談話会, 大阪, 2012/8/18
13. 海堀昌樹. 肝癌外科領域における sorafenib の著効症例. 第 3 回大阪外科 HCC 分子標的治療セミナー, 大阪, 2012/5/17

講演 (12)

1. 海堀昌樹、木村　穣、權　雅憲．術後早期回復プログラムによる肝癌肝切除周術期栄養・運動療法の実践．特別企画　講演，第 39 回日本肝臓学会東部会，東京, 2012/12/6-7
2. 海堀昌樹．肝癌肝切除周術期の包括的リハビリテーションの臨床効果．第 15 回「兵庫肝と栄養の会」，神戸, 2011/3/24
3. 海堀昌樹．肝癌肝切除周術期の包括的リハビリテーションの臨床効果．第 16 回佐賀肝と栄養研究会，佐賀, 2012/3/9
4. 海堀昌樹．術後早期回復プログラム(ESSENSE)による肝癌肝切除周術期栄養・運動療法の実践．第 4 回九州肝胆膵治療研究会，福岡, 2012/11/2
5. 海堀昌樹．肝臓外科における術後早期回復プログラム ESSENSE について．医療とセイフティマネジメント学術講演会，大阪, 2012/11/3
6. 海堀昌樹．ペインフリーへの挑戦！～消化器外科領域における術後痛の評価～．ランチョンセミナー，第 25 回日本内視鏡外科学会総会，横浜, 2012/12/6-8
7. 海堀昌樹．肝臓外科医育成の会の役割と今後の展望について　大阪から～日本全国へ～．第 40 回近畿肝臓外科研究会，大阪, 2012/2/4
8. 海堀昌樹．肝癌術後再発抑制を目的とした基礎的研究．厚生労働科学研究　肝炎等克服緊急対策研究事業．第 24 年度第 1 回総会，名古屋, 2012/8/1
9. 海堀昌樹．肝臓外科における画像支援技術の開発と応用．第 3 回医工学部連携研究会，大阪, 20120924
10. 海堀昌樹．肝臓外科におけるナビゲーションシステムの開発．第 4 回医工学部連携研究会，草津, 20120618
11. 海堀昌樹．外科における術後早期回復プログラム ESSENSE について．肝・栄養アドバイザリーカンファレンス．大阪, 2012/5/19
12. 海堀昌樹．肝臓外科における最新手術手技．ニプロ株式会社勉強会，大阪, 2012/5/21

上山 庸佑（泉尾病院）

発表 (3)

1. 上山　庸佑、徳原　克治、岩本　慈能、坂口　達馬、福井　淳一、松島　英之、道浦　拓、井上　健太郎、中根　恭司、權　雅憲．腹腔鏡手術施行中に成人腸回転異常症と診断された結腸癌の 1 例．第 191 回近畿外科学会, 2012 年 5 月 26 日，大阪
2. 上山　庸佑、道浦　拓、福井　淳一、向出　裕美、山田　正法、徳原　克治、井上　健太郎、岩本　慈能、中根　恭司、權　雅憲．術前 DCF 療法が奏功した Stage III 期の食道扁平上皮癌の一例．第 66 回日本食道学会学術集会, 2012 年 6 月 21 日，長野
3. 上山　庸佑、岩本　慈能、徳原　克治、吉岡　和彦、岡崎　智、向出　裕美、道浦　拓、井上　健太郎、中根　恭司、權　雅憲．腹腔鏡下大腸がん手術における単孔式手術の役割　－当院での取り組み－．第 67 回消化器外科学総会，2012 年 7 月 18 日，富山

植田愛子（泉尾病院）

発表 (1)

植田愛子、山道啓吾、斉藤卓也、中竹利知、富野敦稔、上山庸佑、田中宏典、元廣高之．総胆管結石症に対する単孔式腹腔鏡手術．第 191 回近畿外科学会, 2012 年 5 月 26 日，大阪

菱川秀彦（病院助教、枚方病院）

発表 (6)

1. 菱川秀彦、岩本慈能、徳原克治、福井淳一　、上山庸佑、松島英之、津田　匠、向出裕美、山田正法、道浦　拓、井上健太郎、中根恭司、權　雅憲．炎症性腸疾患に対する腹腔鏡補助下手術の試み．第 67 回日本消化器外科学会総会，2012/07/19、富山
2. 菱川秀彦、井上健太郎、道浦　拓、山田正法、福井淳一、向出裕美，津田　匠、松島英之、中谷和義、中根泰司、權　雅憲．若手育成の為の腹腔鏡下胃切除術に対する当科での試み．第 191 回近畿外科学会, 2012 年 5 月 26 日，大阪
3. 菱川秀彦、岩本慈能、徳原克治、福井淳一　、上山　庸佑、松島英之、津田　匠、向出裕美、山田正法　道浦　拓、井上健太郎、中根恭司、權　雅憲．炎症性腸疾患に対する腹腔鏡補助下手術の試み．第 67 回日本大腸肛門病学会学術集会，
4. 菱川秀彦、小延俊文、金田浩由紀、 谷口洋平、中野隆仁、齊藤朋人、齊藤幸人．慢性 GVHD に合併した 小児骨髄移植後難治性気胸の一例．第 192 回近畿外科学会
5. 菱川秀彦　、廣岡　智、海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、津田　匠、松島英之、權　雅憲．下大静脈腫瘍栓を伴った肝原発神経内分泌腫瘍の 1 切除例．第 192 回近畿外科学会
6. 菱川秀彦、井上健太郎、道浦　拓、山田正法、福井淳一、向出裕美，津田　匠、松島英之、中谷和義、中根泰司、權　雅憲．若手育成の為の腹腔鏡下胃切除術に対する当科での試み．第 74 回日本臨床外科学会総会

横井川規巨（助教，滝井病院）

論文 (2)

1. Norio Yokoigawa, Tokuhiro Ogura, A.-H. Kwon. Successful surgical control of peritoneal dissemination of hepatocellular carcinoma. Case Reports in Gastroenterology 6:612-617,2012
2. 横井川規巨、北出浩章、荒木吉朗、中井宏治、高田秀穂. Introducer 変法を用いた当院における PEG 症例の検討. 関西医大雑誌、63 巻、185-188、2012 年

松井康輔（診療講師，枚方病院）

論文 (1)

松井 康輔、海堀 昌樹. まるごと知りたい手術と術後ケア. 胆・肝・膵・脾の手術 肝臓切除術. Expert Nurse(0911-0194), 2012; 28 巻 14 号, 111-117

発表 (12)

1. 松井康輔、海堀昌樹、石崎守彦、松島英之、坂口達馬、中竹利知、權 雅憲. 巨大混合型肝癌に対し中央二区域切除および IVC 合併切除を行った一症例. 第 40 回近畿肝臓外科研究会，大阪, 2012/2/4
2. 松井康輔、海堀昌樹、石崎守彦、松島英之、中竹利知、津田 匠、坂口達馬、權 雅憲. 当科での肝臓外科手術における SSI 予防対策. 第 112 回日本外科学会定期学術集会，サージカルフォーラム，千葉, 2012/4/12-14
3. 松井康輔，海堀昌樹，權 雅憲，林道廣，内山和久，中居卓也，永野浩昭，久保正二. 肝臓外科における肝胆膵高度技能医の教育と評価における検討. 第 24 回日本肝胆膵外科学会学術集会，一般（ポスター），大阪, 2012/5/30-6/1
4. 松井康輔、海堀昌樹、石崎守彦、坂口達馬、松島英之、中竹利知、權 雅憲. 安全な Liver Hanging Maneuver を行うための当科での工夫. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会，ミニビデオワークショップ,大阪, 2012/5/30-6/1
5. 松井康輔、海堀昌樹、石崎守彦、坂口達馬、松島英之、中竹利知、權 雅憲. 当科での安全丁寧な拡大肝切除を目指した工夫. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会，ポスターセッション，大阪, 2012/5/30-6/1
6. 松井康輔，海堀昌樹，權 雅憲，林道廣，内山和久，中居卓也，永野浩昭，久保正二.肝臓外科における肝胆膵高度技能医の教育と評価における検討. 第 37 回日本外科系連合学会学術集会，シンポジウム，福岡, 2011/6/28-29
7. 松井康輔、海堀昌樹、石崎守彦、津田 匠、登尾啓史、陳 延偉、權 雅憲. 医工学部連携による肝臓切除手術中ナビゲーションシステムの開発と応用. 第 67 回日本消化器外科学会総会，ワークショップ，富山, 2012/7/18-20
8. 松井康輔、海堀昌樹、石崎守彦、岡崎 智、徳原克治、岩本慈能、吉岡和彦、刈谷秀治、谷川 昇、澤田 敏、權 雅憲. 大腸癌両葉多発肝癌転移に対するアシアロシンチ GSA-Rmax を指標とした門脈塞栓術による治療戦略. 第 48 回日本肝癌研究会，診療技術セッション，石川, 2012/7/20-21
9. 松井康輔、海堀昌樹、權 雅憲. 肝切除後合併症ゼロを目指した ERAS プロトコール導入. 第 20 回日本消化器関連学会，ワークショップ，神戸, 2012/10/10-13
10. 松井康輔、海堀昌樹、石崎守彦、坂口達馬、松島英之、津田 匠、中竹利知、松井陽一、權 雅憲. 当科での安全な Liver Hanging Maneuver を行うための種々の工夫. 第 74 回日本臨床外科学会総会，主題関連演題，東京, 2012/11/29-12/1
11. 松井康輔、海堀昌樹、石崎守彦、坂口達馬、松島英之、中竹利知、松井陽一、權 雅憲. 当科での LigaSure 開腹用小型ハンドピースを使用した肝切除術. 第 74 回日本臨床外科学会総会，要望演題ビデオ，東京,2012/11/29-12/1
12. 松井康輔、海堀昌樹、石崎守彦、松井陽一、權 雅憲. 大腸癌両葉多発肝転移に対するアシアロシンチ GSA-Rmax を指標とした門脈塞栓術による治療戦略. 第 74 回日本臨床外科学会総会，一般口演，東京,2012/11/29-12/1

中谷和義（専修医，枚方病院）

発表 (8)

1. 中谷和義 海堀昌樹 松井康輔 石崎守彦、松島英之 坂口達馬 權 雅憲. 肝膿瘍治療後に確認された肝内胆管癌の 1 例. 近畿外科学会 2012 年 5 月 26 日、大阪
2. 中谷和義、道浦 拓、津田 匠、福井淳一、向出裕美、山田正法、井上健太郎、中根恭司、權 雅憲. 食道癌術後周術期に門脈ガス像で発症したサイトメガロウィルス腸炎の一例. 近畿外科学会、2012 年 5 月 26 日、大阪
3. 中谷和義、良田大典、岩本慈能、尾崎岳、徳原克治、井上健太郎、道浦拓、海堀昌樹、里井壮平、中根恭司、權雅憲. クローン病に対するインフリキシマブ治療経過中に発症した縦走潰瘍に起因する小腸穿孔の一例. 近畿外科学会、2012 年 11 月 24 日、大阪
4. 中谷和義、坪田 優、末岡憲子、山本大悟、權 雅憲. Neuroendocrine breast carcinoma の1例. 乳腺外科学会、2012 年 6 月 28 日、熊本
5. 中谷和義、石崎守彦、坂口達馬、津田 匠、上山庸佑、菱川秀彦、海堀昌樹、松井康輔、權 雅憲. 腹腔鏡下胆嚢摘出後の落石によって生じた肝膿瘍の一例. 外科集談会、2012 年 1 月 21 日、大阪
6. 中谷和義 高田晃平 濱田吉則 末岡憲子 木畑智哲 福井淳一 道浦 拓 權 雅憲. 小児鼠径ヘルニア嵌頓の診断と治療. 日本腹部救急学会総会、2012 年 3 月 15 日、金沢
7. 中谷和義、濵田吉則、高田晃平、坂口達馬、良田大典、權 雅憲. Long gap Gross C 型食道閉鎖症に対して Collis-Nissen 法を施行した一例. 2012 年 5 月 15 日、小児外科学会、神奈川
8. 中谷和義、菱川秀彦、福井淳一、向出裕美、徳原克治、道浦拓、井上健太郎、岩本慈能、中根恭司、權 雅憲. 幽門側切除、

結腸後 Roux-en-Y 再建術後無症状にて経過し腹腔鏡検査にて診断された Petersen Hernia の一例. 臨床外科学会、2012 年 11 月 30 日、東京

尾崎　岳（助教，枚方病院）

発表 (6)

1. 尾崎岳、中井宏治、福井淳一、山田正法、道浦拓、井上健太郎、中根恭司. 当科における腹腔鏡下胃切除術の検討. 第 84 回日本胃癌学会総会, 2012/02/09, 大阪
2. 尾崎　岳、宮宗武史、福井淳一、山田正法、道浦　拓、中井宏治、井上健太郎、中根恭司、高田秀穂、權　雅典. 多発胃癌を合併したと胃 gastrointestinal stromal tumor の1例. 第 67 回日本消化器外科学会総会. 2012/07/20, 富山
3. 尾崎　岳、中井宏治、山尾　順、福井淳一、松浦　節、宮宗武史、肱川　健、山田正法、柳田英佐、横井川規巨、道浦　拓、井上健太郎、吉田　良、北出浩章、今村　敦、中根恭司、高田秀穂、權　雅憲. 反回神経麻痺を伴った食道癌による気管圧排に対して気管切開と気切チューブ(トラキオソフトフィット)にて症状が緩和した 1 例. 第 191 回近畿外科学会, 2012/5/26, 大阪
4. Takashi Ozaki, Koji Nakai, Masanori Yamada, Aiko Iwai, Taku Michiura, Kentaro Inoue, Keigo Yamamichi, Yasushi Nakane, A-Hon Kwon. A Case of intrathoracic hernia of post medinastinal space after subtotal esophagectomy and total remnant gastrectomy with long Roux-en Y reconstruction. 13th World Congress of the International Society for disease of the Esophagus, 2012/10/15, Venice, Italy
5. 尾崎　岳、岩本慈能、徳原克治、福井淳一、向出裕美、松島英之、吉岡和彦、岡崎　智、中根恭司、權　雅憲, cStageⅣ大腸がんイレウスに対する治療戦略　-原発巣切除は先行すべきか？-. 第 67 回日本大腸肛門病学会学術集会, 2012/11/16, 福岡
6. 尾崎　岳、徳原克治、松島英之、道浦　拓、井上健太郎、岩本慈能、權　雅憲. 当科における大腸カルチノイドの臨床的検討. 第 74 回日本臨床外科学会総会, 2012/11/29, 東京

良田大典（専修医，枚方病院）

発表 (10)

1. Hironori Ryota, Sohei Satoi, Hideyoshi Toyokawa, Hiroaki Yanagimoto, Tomohisa Yamamoto, Satoshi Hirooka, So Yamaki, Rintaro Yui, Taku Michiura, Kentaro Inoue, Yoichi Matsui, A-Hon Kwon. The detrimental effect of the epidural anesthesia and analgesia after pancreaticoduodenectomy. IHPBA 2012/, Paris, July 1-5
2. 良田大典、里井壮平、豊川秀吉、柳本泰明、山本智久、廣岡　智、山木　壮、由井倫太郎、道浦　拓、井上健太郎、松井陽一、權　雅憲. 高度の低アルブミン血症を伴った IPMC に対し膵頭十二指腸切除術を行った 1 例, 肝胆膵外科学会総会　大阪 2012 5/30-6/1
3. 良田大典、徳原克治、中谷和義、尾崎　岳、岩本慈能、權　雅憲. 小腸に発生したデスモイド型線維腫症の一例. 192 回近畿外科学会　大阪　11/24
4. 良田大典、中谷和義、高田晃平、濵田吉則、權　雅憲. 若年性ポリープを先進部とした結腸-結腸型腸重積の一例. 191 回近畿外科学会　大阪　5/26
5. 良田大典、高田晃平、濵田吉則、權　雅憲. 総動脈幹症を合併した先天性横隔膜ヘルニアの1救命例. 小児外科近畿地方会　大阪　8/26
6. 良田大典、中谷和義、岩本慈能、尾崎　岳、徳原克治、井上健太郎、道浦　拓、海堀昌樹、里井壮平、中根恭司、權　雅憲. クローン病に対するインフリキシマブ治療経過中に発症した縦走潰瘍に起因する小腸穿孔の一例. 第 589 回外科集談会　大阪 9/15
7. 良田大典、豊川秀吉、里井壮平、山木壮、柳本泰明、山本智久、廣岡　智、由井倫太郎、井上健太郎、道浦　拓、松井陽一、權　雅憲. 膵頭十二指腸切除術における硬膜外麻酔の術後循環動態・合併症に及ぼす影響. 第 590 回外科集談会　大阪　11/17
8. 良田大典、濵田吉則、高田晃平、中谷和義、權　雅憲. 先天性十二指腸閉鎖症に合併した膵・胆管合流異常の 1 例. 第 49 回日本小児外科学会総会　横浜　5/14-16
9. 良田大典、高田晃平、濵田吉則. 新生児壊死性腸炎(NEC)による繰り返す消化管穿孔の一例. 日本消化管機能研究会　桜島 2/18
10. 良田大典、里井壮平、豊川秀吉、柳本泰明、山本智久、廣岡智、山木壮、由井倫太郎、井上健太郎、道浦拓、松井陽一、權　雅憲. 自己免疫性膵炎に合併した膵癌の一例. 日本臨床外科学会総会　東京　11/29-12/1

坂口達馬（専修医，枚方病院）

論文 (4)

1. 坂口達馬、海堀昌樹、石崎守彦、松井康輔、松島英之、權　雅憲. FDG-PET において集積亢進を認めた肝血管筋脂肪腫の1例. 日本臨床外科学会雑誌 73(4): 947-951,2012.
2. 坂口達馬、海堀昌樹、石崎守彦、松井康輔、松島英之、權　雅憲、大江知里、植村芳子. 肝 MALT リンパ腫の 1 例. 日本臨床外科学会雑誌 73(5): 1211-1216, 2012.

3. 坂口達馬、海堀昌樹、石崎守彦、松井康輔、松島英之、沖田美香、長尾泰孝、權　雅憲.側副血行路に発生した肝仮性動脈瘤の 1 例. 肝臓 53(9): 570-574, 2012.
4. 坂口達馬、濵田吉則、高田晃平、松島英之、權　雅憲.限局性腸穿孔の病態を示した新生児メッケル憩室穿孔の 1 例. 日本小児外科学会雑誌 48(7): 1055-1059, 2012.

発表 (21)

1. 坂口達馬, 海堀昌樹, 石崎守彦, 松井康輔, 田中義人, 四方伸明, 井筒浩, 前川麦, 西澤幹雄, 和田譲二, 權雅憲. 肝細胞癌における mTOR を介したシグナル伝達機構とその治療戦略. 第 112 回日本外科学会定期学術集会. 2012 年 4 月 13 日. 千葉.
2. 坂口達馬、濵田吉則、高田晃平、松島英之、山木壮、權雅憲. 腸管部分拡張症における腸管壁内神経の免疫組織学的検討. 日本小児外科学会総会 2012 年 05 月 15 日. 神奈川.
3. 坂口達馬, 海堀昌樹, 松井康輔, 石崎守彦, 松島英之, 權雅憲. 術中 ICG 蛍光法による手術ナビゲーションが有用であった胆管細胞癌の 1 例. 近畿外科学会 2012 年 5 月 26 日. 大阪.
4. 坂口達馬, 海堀昌樹, 石崎守彦, 松井康輔, 松島英之, 松井陽一, 權雅憲. 当科で施行した腹腔鏡下肝嚢胞天蓋切除術 13 例の検討. 近畿外科学会. 2012 年 5 月 26 日. 大阪.
5. 坂口達馬, 海堀昌樹, 松井康輔, 石崎守彦, 松島英之, 權雅憲. 側副血行路上に発達した肝動脈瘤の 1 例. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会. 2012 年 5 月 31 日. 大阪.
6. 坂口達馬, 海堀昌樹, 松井康輔, 石崎守彦, 松島英之, 權雅憲. ICG 蛍光法による手術ナビゲーションが有用であった肝内胆管癌の 1 例. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会. 2012 年 5 月 31 日. 大阪.
7. 坂口達馬, 海堀昌樹, 松井康輔, 石崎守彦, 松島英之, 權雅憲. 当科で施行した腹腔鏡下肝嚢胞天蓋切除術 13 例の検討. 第 24 回日本肝胆膵外科学会. 2012 年 6 月 1 日. 大阪.
8. 坂口達馬, 海堀昌樹, 松井康輔, 石崎守彦, 中竹利知, 權雅憲. 障害肝合併肝細胞癌患者の肝切除周術期における BCAA 製剤投与を含めた運動・栄養療法の臨床効果. 日本消化器外科学会. 2012 年 7 月 20 日. 富山.
9. 坂口達馬, 高田晃平, 中村有佑, 津田匠, 矢内洋次, 濵田吉則, 權雅憲. 頸部皮下気管支原性嚢胞の 1 例. 第 48 回日本小児外科学会近畿地方会. 2012 年 8 月 25 日. 大阪.
10. 坂口達馬, 石崎守彦, 海堀昌樹, 松井康輔, 廣岡智, 津田匠, 中竹利知, 松島英之, 松井陽一, 權雅憲. Vp4 進行肝細胞癌に対し Sorafenib+CDDP 肝動注施行後根治的切除を施行し得た1症例. 第 47 回近畿肝癌談話会. 2012 年 8 月 18 日. 大阪.
11. 坂口達馬、徳原克治、岩本慈能、松島英之、吉田和正、奥野雅史、和田穣二、中根恭司、權雅憲. 腹腔鏡下直腸切除術後に上肢神経障害を来した 2 例. 第 67 回 日本大腸肛門病学会学術集会. 2012 年 11 月 17 日. 福岡.
12. 坂口達馬、海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、中竹利知、松島英之、松井陽一、權雅憲. 肝膿瘍と関連して発症した肝内胆管癌の 1 例. 第 25 回日本外科感染症学会総会. 2012 年 11 月 21 日. 千葉.
13. 坂口達馬、海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、中竹利知、松島英之、松井陽一、權雅憲.門脈塞栓術後の肝再生評価にアシアロシンチが有用であった大腸癌両葉多発肝転移の 1 例. 近畿外科学会. 2012 年 12 月 24 日. 大阪.
14. 坂口達馬、海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、松島英之、津田匠、中竹利知、松井陽一、權雅憲. 肝切除術前における ERAS プロトコール導入による SSI 防止対策. 第 74 回日本臨床外科学会総会. 2012 年 11 月 30 日. 東京.
15. 坂口達馬, 海堀昌樹, 松井康輔, 石崎守彦, 中竹利知, 松島英之、松井陽一, 權雅憲. 術中同定困難な化学療法後転移性肝癌に対し ICG 蛍光法が有用であった 1 例. 第 74 回日本臨床外科学会総会. 2012 年 11 月 30 日. 東京.
16. 坂口達馬, 石崎守彦, 海堀昌樹, 松井康輔, 松島英之, 權雅憲. 当科における腹腔鏡下肝切除の現況と展望. 関西医科大学学内学術集談会. 2012 年 3 月 23 日. 大阪.
17. 坂口達馬, 海堀昌樹, 石崎守彦, 松井康輔, 松島英之, 松井陽一, 權雅憲. 当科で施行した腹腔鏡下肝嚢胞天蓋切除術 13 例の検討. 第 4 回枚方消化器・肝疾患地域連携勉強会. 2012 年 4 月 7 日. 大阪.
18. 坂口達馬, 海堀昌樹, 松井康輔, 石崎守彦, 松島英之, 中竹利知, 津田匠, 權　雅憲. 当科での肝臓外科手術における SSI 予防対策. 第 4 回肝臓外科医育成の会. 2012 年 6 月 30 日. 大阪.
19. 坂口達馬, 石崎守彦, 海堀昌樹, 松井康輔, 廣岡智, 津田匠, 松島英之, 松井陽一, 權雅憲. 進行肝細胞癌に対する集学的治療および AHCC 併用により CR が得られた1例.　第 20 回統合医療機能性食品国際会議. 2012 年 7 月 21 日. 北海道.
20. 坂口達馬, 海堀昌樹, 松井康輔, 石崎守彦, 松島英之, 中竹利知, 柳本泰明, 松井陽一, 權雅憲. 進行・再発肝細胞癌におけるプロシュアを用いたがん免疫栄養療法の検討. がん免疫栄養療法研究会第 2 回症例検討会. 2012 年 8 月 4 日. 東京.
21. 坂口達馬, 海堀昌樹, 松井康輔, 石崎守彦, 中竹利知, 松島英之、松井陽一, 權雅憲. 当科での肝切除における周術期輸血療法. 2012 年 12 月 22 日. 第 5 回 肝臓外科育成の会. 大阪.

岩本慈能（診療講師, 枚方病院）

論文 (1)

岩本慈能, 徳原克治, 權　雅憲. まるごと知りたい手術と術後ケア、13 結腸切除術（腹腔鏡）. エキスパートナース 2012 年 11 月臨時増刊号; 2012: 212-216.

発表 (6)

1. 岩本慈能， 徳原克治，吉岡和彦，岡崎 智，尾崎 岳，道浦 拓，井上健太郎，中根恭司，權 雅憲．結腸・直腸癌に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6/Xelox 療法-日常診療での問題点と課題-．第 67 回日本消化器外科学会総会，2012/7/18， 富山
2. 岩本慈能，徳原克二，吉岡和彦，岡崎 智，福井淳一，向出裕美，道浦 拓，井上健太郎，中根恭司， 權 雅憲．1 次治療として FOLFOX6/XELOX+bev.療法をおこなった症例に対する 2 次治療の検討．第 50 回日本癌治療学会総会，2012/10/24，横浜
3. 岩本慈能， 徳原克治，吉岡和彦，岡崎 智，尾崎 岳,道浦 拓，井上健太郎，中根恭司，權 雅憲．結腸・直腸癌に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6/Xelox 療法．第 50 回日本癌治療学会総会，2012/10/25，横浜
4. 岩本慈能，徳原克二，吉岡和彦，岡崎 智，福井淳一， 向出裕美，尾崎 岳，中根恭司， 權 雅憲．1 次治療として mFOLFOX6/XELOX+bev.療法をおこなった症例に対する 2 次治療の検討．第 67 回日本大腸肛門病学会学術集会，2012/11/16，福岡
5. 岩本慈能，徳原克治，吉岡和彦，岡崎 智， 井上健太郎，道浦 拓，尾崎 岳，福井淳一，向出裕美，中根恭司，權 雅憲．直腸癌への術前放射線化学療法施行例に対する腹腔鏡補助下手術は妥当か？ 第 74 回日本臨床外科学会総会．2012/11/30，東京
6. 岩本慈能，徳原克治，吉岡和彦，岡崎 智，井上健太郎，道浦 拓，尾崎 岳，福井淳一，向出裕美，中根恭司，權 雅憲．直腸癌への術前放射線化学療法施行例に対する腹腔鏡補助下手術は妥当か？第 25 回日本内視鏡外科学会総会，2012/12/8，東京

廣岡 智（病院助教、枚方病院）

発表 (9)

1. 廣岡 智、柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、山木 壮、由井倫太郎、井上健太郎、道浦 拓、權 雅憲．切除不能膵癌患者における予後規定因子としての末梢血樹状細胞の位置づけ．第 112 回日本外科学会定期学術集会、2012 年、幕張メッセ、4 月 12-14 日
2. 廣岡 智、柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、山木壮、由井倫太郎、松井陽一、權 雅憲．十二指腸乳頭部癌に対する膵頭十二指腸切除術後 1 年目に生じた膵外分泌機能障害に対してパンクレリパーゼ製剤が著効した 1 例．第 191 回近畿外科学会、2012 年、大阪国際交流センター、5 月 26 日
3. 廣岡 智、柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、山木 壮、由井倫太郎、良田大典、井上健太郎、道浦 拓、權 雅憲．胃癌術後再発に対し化学療法が著効し膵頭十二指腸切除術を施行した 1 例．第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会、2012 年、大阪国際会議場、5 月 30 日-6 月 1 日
4. 廣岡 智、柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、山木 壮、由井倫太郎、井上健太郎、道浦 拓、權 雅憲．膵癌患者における末梢血制御性 T 細胞の予後因子としての可能性の検討．第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会、2012 年、大阪国際会議場、5 月 30 日-6 月 1 日
5. 廣岡 智、柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、山木 壮、由井倫太郎、井上健太郎、道浦拓、權 雅憲．The immunological monitoring of circulating CD4+CD25+ regulatory T cells in patients with pancreatic cancer. 10th World Congress of the International Hepato-Pancreato-Biliary Association, 2012 年、フランス-パリ、7 月 1-5 日
6. 廣岡 智、柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、山木 壮、由井倫太郎、井上健太郎、道浦 拓、權 雅憲．Effect of administration of AHCC in rat with subcutaneous tumor of pancreatic cancer cell．第 20 回統合医療機能性食品国際会議、2012 年、北海道-札幌、7 月 21-22 日
7. 廣岡 智、柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、山木壮、由井倫太郎、松井陽一、權 雅憲．進行十二指腸乳頭部癌に対するゲムシタビンによる術後補助化学療法の検討．第 48 回日本胆道学会学術集会、2012 年、東京-京王プラザホテル、9 月 20-21 日
8. 廣岡 智、柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、山木 壮、由井倫太郎、井上健太郎、道浦 拓、權 雅憲．当院における胆膵癌における地域連携の現状．第 74 回日本臨床外科学会総会、2012 年、東京-京王プラザホテル、11 月 29 日-12 月 1 日
9. 廣岡 智、柳本泰明、里井壮平、豊川秀吉、山本智久、山木 壮、由井倫太郎、權 雅憲．ラット膵癌モデルにおけるAHCC投与効果の検討．第 25 回日本バイオセラピー学会学術集会総会、2012 年、岡山-倉敷、12 月 13-14 日

岡崎 智（助教，香里病院）

発表 (4)

1. 岡崎 智、兼松 清果、吉田 秀行、神原 達也、金 成泰、吉岡 和彦，、畑埜 武彦、田中 完児、權 雅憲．術前、術後の組織診断の検討．第20回日本乳癌学会、 2012年6月28−30日 熊本
2. 岡崎 智、兼松 清果、吉田 秀行、神原 達也、金 成泰、吉岡 和彦、畑埜 武彦、田中 完児、權 雅憲．DCIS組織診断の検討．第10回日本乳癌学会近畿地方会、 2012年11月24日 大阪
3. 岡崎智 吉岡和彦 金成泰 神原達也 吉田秀行、兼松清果 權 雅憲．腸閉塞を繰り返した回腸子宮内膜症の1例．第74回臨床外科学会、2012年11月29日−12月1日，東京

4. 岡崎智　吉岡和彦　金成泰　神原達也　吉田秀行、兼松清果　權　雅憲. Neoadjuvant chemotherapy for unresectable colorectal cancer can downsize　tumours for curative resection. 22nd World Congress of the International Association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists 、 2012年１２月5-8　バンコク

吉田秀行（助教，香里病院）

発表 (6)

1. 吉田秀行、田中完児、山本大悟、中村伊佐子、權　雅憲. 乳がん患者のトータルペインに対する認識度－乳がん患者会のアンケート結果より. 第 17 回日本緩和医療学会　2012 年 6 月 22～23 日　神戸
2. 吉田秀行、田中義人、兼松清果、岡崎　智、神原達也、金　成泰、吉岡和彦、畑埜武彦、田中完児、權　雅憲. 当院における整容性を考慮した乳房再建. 第 20 回日本乳癌学会, 2012 年 6 月 28～30 日　熊本
3. 吉田秀行，兼松清果，岡崎　智，神原達也，金　成泰，吉岡和彦，田中完児，權　雅憲. 当院での転移・再発乳癌患者に対するベバシズマブ（Bevacizumab）の使用経験. 第 50 回日本癌治療学会　2012 年 10 月 25～27 日　横浜
4. 吉田秀行、兼松清果、岡崎　智、田中完児、畑埜武彦、權　雅憲. ステレオガイド下マンモトーム生検における採取困難症例へのアプローチ. 第 22 回日本乳癌検診学会　2012 年 11 月 9、10 日　沖縄
5. 西岡良子、吉田秀行、東堤由希子、黒畑徳子、桑名香代子、兼松清果、岡崎　智、田中完児、權　雅憲. 開設 2 年目、外来化学療法の現状と問題点. 第 10 回日本乳癌学会近畿地方会　2012 年 11 月 24 日　大阪
6. 吉田秀行、兼松清果、岡崎　智、桒名香代、神原達也、金　成泰、吉岡和彦、畑埜武彦、田中完児、權　雅憲. チーム医療を目指した多職種参加の乳腺カンファレンス. 第 74 回日本臨床外科学会　2012 年 11 月 29～12 月 1 日　東京

講演その他 (1)

吉田秀行. 乳がんの診療から治療について. 第 1 回寝屋川市 5 大がん医療連携勉強会, 2012 年 5 月 19 日　香里病院

山本智久（助教，枚方病院）

論文 (2)

1. 山本智久、里井壯平.【まるごと知りたい手術と術後ケア】 胆・肝・膵・脾の手術　膵頭十二指腸切除術. Expert Nurse(0911-0194)28 巻 14 号 Page118-124(2012.10)
2. 山本智久、里井壯平.【肝胆膵のチューブ管理を極める!異常の緊急度がわかる・異常発見時の対応がわかる】モリソン窩ドレーン. 消化器外科 Nursing(1341-7819)17 巻 7 号 Page688-692(2012.07)

発表 (9)

1. 山本智久、里井壯平、豊川秀吉、柳本泰明、廣岡　智、由井倫太郎、山木　壮、井上健太郎、道浦　拓、松井陽一、權　雅憲. 当科における膵頭十二指腸切除術の周術期管理. 日本外科学会, 2012 年 4 月 12 日，幕張
2. 山本智久、里井壯平、豊川秀吉、柳本泰明、廣岡　智、山木　壮、由井倫太郎、道浦　拓、井上健太郎、松井陽一、權　雅憲. 膵頭十二指腸切除術における周術期管理の変遷と術後合併症. 日本肝胆膵外科学会, 2012 年 5 月 30 日～6 月 1 日，大阪
3. 山本智久、里井壯平、豊川秀吉、柳本泰明、廣岡　智、山木　壮、由井倫太郎、道浦　拓、井上健太郎、松井陽一、權　雅憲. 膵頭十二指腸切除術後に下血を主訴に繰り返し発症した仮性肝動脈瘤の 1 例. 日本肝胆膵外科学会, 2012 年 5 月 30 日，大阪
4. 山本智久、里井壯平、柳本泰明、豊川秀吉、廣岡　智、山木　壮、由井倫太郎、道浦　拓、井上健太郎、松井陽一、權　雅憲. 膵頭十二指腸切除術に対する予防的抗菌剤投与期間短縮の影響. 近畿膵疾患懇話会, 2012 年 9 月 29 日，大阪,
5. 山本智久、里井壯平、豊川秀吉、柳本泰明、廣岡　智、由井倫太郎、山木　壮、井上健太郎、道浦　拓、松井陽一、權　雅憲. 術前胆道ドレナージが膵頭十二指腸切除術後合併症に与える影響. 日本消化器外科学会, 2012 年 7 月 18 日，富山,
6. 山本智久、里井壯平、豊川秀吉、柳本泰明、廣岡　智、山木　壮、由井倫太郎、道浦　拓、井上健太郎、松井陽一、權　雅憲. 腫瘍随伴症状を伴う十二指腸腫瘍に対して準緊急的に膵頭十二指腸切除術を行った 5 例. 日本腹部救急医学会, 2012 年 3 月 14 日，金沢,
7. 山本智久、里井壯平、豊川秀吉、柳本泰明、廣岡　智、山木　壮、由井倫太郎、良田大典、井上健太郎、道浦　拓、松井陽一、權　雅憲. 膵頭十二指腸切除術創閉鎖における真皮縫合法の臨床的治療効果. 日本臨床外科学会, 2012 年 11 月 29 日，東京,
8. 山本智久、里井壯平、柳本泰明、豊川秀吉、廣岡　智、山木　壮、由井倫太郎、道浦　拓、井上健太郎、松井陽一、權　雅憲. 術前胆道ドレナージ術後胆管炎が膵頭十二指腸切除術後合併症に与える影響. 日本膵切研究会, 2012 年 8 月 24 日，東京,
9. 山本智久、里井壯平、豊川秀吉、柳本泰明、廣岡　智、山木　壮、由井倫太郎、道浦　拓、井上健太郎、松井陽一、權　雅憲. 十二指腸乳頭部癌に対する膵頭十二指腸切除術後 4 年目に発症した残膵癌の 1 例. 日本膵臓学会。2012 年 6 月 28 日，山形

松浦　節（助教，滝井病院）

発表 (1)

松浦　節、吉田　良、山尾　順、宮宗武史、尾崎　岳、肱川　健、横井川規巨、柳田英佐、中井宏治、北出浩章、高田秀穂、權　雅憲. 人工肛門閉鎖に伴う SSI を中心とした合併症の検討. 第 191 回近畿外科学会、平成 24 年 11 月、大阪

濵田吉則（病院教授，枚方病院）

著書･その他 (13)

1. 濵田吉則．鼠径ヘルニア、臍ヘルニア.『今日の治療指針』総編集　山口　徹、北原光夫、福井次矢　医学書院　2012,p1160,
2. 濵田吉則．炎症性腸疾患.『標準小児外科学』第 6 版，高松英夫、福澤正洋、上野　滋編　医学書院　2012,pp180-184
3. 濵田吉則．腸管ポリープ･ポリポーシス.『標準小児外科学』第 6 版，高松英夫、福澤正洋、上野　滋編　医学書院　2012,pp184-187
4. 濵田吉則．虫垂炎.『標準小児外科学』第 6 版，高松英夫、福澤正洋、上野　滋編　医学書院　2012,pp187-190
5. 濵田吉則．CQ-II-2　膵･胆管合流異常にはどの様な臨床症状があるか？日本膵･胆管合流異常研究会、日本胆道学会　編　医学図書出版，膵･胆管合流異常診療ガイドライン　2012,pp20-21
6. 濵田吉則．CQ-II-3　膵･胆管合流異常には血液検査の異常はあるか？日本膵･胆管合流異常研究会、日本胆道学会　編　医学図書出版，膵･胆管合流異常診療ガイドライン　2012,pp21-22
7. 濵田吉則．CQ-IV-2　無症状例の手術適応は？日本膵･胆管合流異常研究会、日本胆道学会　編　医学図書出版，膵･胆管合流異常診療ガイドライン　2012,pp57-58
8. 濵田吉則．ヒルシュスプルング病．日経 BP 社　日経メディカル 2012 年　1 月, No530 p77-78,
9. Hamada Y, Takada K, Nakamura Y, Sato M, Kwon A-Hon. Temporary umbilical loop colostomy for anorectal malformations. Pediatr Surg Int, 2012, 28(11):1133-1136
10. Takao Itoi, Terumi Kamisawa, Hideki Fujii, Kazuo Inui, Hiroyuki Maguchi, Yoshinori Hamada, Toshiaki Nakano, Hisami Ando, Tsugumichi Koshinaga, Keiko Shibagaki, Taminori Obayashi, Yasuhiko Miyazawa. Extrahepatic bile duct measurement by using transabdominal ultrasound in Japanese adults: multi-center prospective study. J Gastroenterol DOI 10.1007/s00535-012-0702-0
11. 濵田吉則．編集者への手紙　腸回転異常症の術後再軸捻転．日本小児外科学会雑誌　2012,48(4): 792
12. 岩中　督、濵田吉則．第 48 回日本小児外科学会学術集会　ワークショップ I『各地域における小児外科のかかわり』．日本小児外科学会雑誌　2012,48(1):18-21
13. 濵田吉則、神澤輝実、糸井隆夫、仲野俊成、島田光生、嶋田　紘．先天性胆道拡張症と胆管非拡張型膵･胆管合流異常は区別できるのか？小児から成人の胆管径基準値からの考察．特集：そうだったのか　先天性胆道拡張症、膵･胆管合流異常の学べる知識．胆と膵 2012,33 (1):33-36

発表 (3)

1. 濵田吉則、高田晃平、中谷和義、菱川秀彦、福井淳一、權　雅憲．小児胆道拡張症の長期フォローアップにおける再手術例の検討．日本外科学会　２０１２．４．１３　千葉　パネルディスカッション
2. Yoshinori Hamada, Kohei Takada, Yusuke Nakamura, Masahito Sato, A-Hon Kwon. Transumbilical stoma for anorectal malformations. 19th International Paediatric Colorectal Club Meeting、Rome 2012.06.12
3. 濵田吉則．パネルディスカッション　小児虫垂炎での Interval appendectom の功罪．特別発言，日本臨床外科学会　東京　２０１２．１１．３０

高田晃平（診療講師，枚方病院）

論文 (2)

1. 高田晃平，濱田吉則，矢内洋次，津田　匠，末岡憲子，上山庸佑，佐藤正人，權　雅憲.【小児腸重積症】頻回再発例の臨床像と予防的手術．小児外科, 44 巻 6 号　Page563-567(2012.06)
2. 高田晃平，濱田吉則，矢内洋次，末岡憲子，植田愛子，上山庸佑，中竹利知，佐藤正人，權　雅憲.【乳幼児小腸疾患のあれこれ】再発性腸重積の治療．小児外科, 44 巻 1 号　Page71-75(2012.01)

発表 (3)

1. 高田晃平，浜田吉則，良田大典，坂口達馬，中谷和義，津田　匠，權　雅憲．一期的吻合に躊躇した C 型食道閉鎖症の一例．第 67 回小児外科わからん会，大阪 20120324
2. 高田晃平，浜田吉則，良田大典，中谷和義，福井勝也，松田公志，神崎秀陽，田中義人，權　雅憲．総排泄腔症における carry-over 診療の問題点－思春期を迎え子宮瘤血腫をきたした症例の経験から－．第 49 回日本小児外科学会学術集会，横浜, 20120514
3. 高田晃平，中村有佑，福井淳一，權　雅憲，濵田吉則．幽門通過障害を呈した肝管十二指腸再建術後の 2 例．第 35 回日本膵･胆管合流異常研究会，東京, 20120908

座長 (1)

高田晃平．小児 1.　第 191 回近畿外科学会，大阪, 20120526

向出裕美（助教，枚方病院）

発表 (6)

1. Hiromi Mukaide, Inoue Kentaro, Fukui Junichi, Yamada Masanori, Michiura Taku, Nakai Koji, Nakane Yasushi, Kon Masanori.

Appropriate use of closed suction drain for pancreatic fistula. 第 84 回胃癌学会、2012/2、大阪

2. 向出裕美，井上健太郎，中根恭司，西野淳子，西本裕美　永峯理可，大安有子，安田光子，高橋卓人．胃切除術後患者に対する上部消化管内視鏡検査前飲水による食物残渣減少効果の検討．第 10 回関西がんチーム医療研究会、2012/02、大阪
3. 向出裕美，井上健太郎，福井淳一，山田正法，徳原克治，道浦　拓，中井宏治，岩本慈能，中根恭司，權　雅憲．胃切除術後の上部消化管内視鏡検査前飲水による食物残渣減少の検討．第 191 回近畿外科学会、2012/05、大阪
4. 向出裕美，道浦　拓，井上健太郎，福井淳一，山田正法，徳原克治，中井宏治，岩本慈能，中根恭司，權　雅憲．食道癌包括的周術期管理，多職種スタッフ介入により広がるチーム医療．第 66 回日本食道学会学術集会、2012/06、軽井沢
5. 向出裕美，井上健太郎，佐藤睦哉，岩本慈能，道浦　拓，徳原克治，山田正法，福井淳一，中根恭司，權　雅憲．Staging laparoscopy における病病連携の有用性．第 67 回日本消化器外科学会総会、2012/07、富山、18-20
6. 向出裕美，井上健太郎，福井淳一，山田正法，徳原克治，道浦拓，中井宏治，岩本慈能，中根恭司，權 雅憲．上部消化管内視鏡検査前飲水による胃切後患者の食物残渣減少効果の検討．第 74 回日本臨床外科学会、2012/11、東京、11/29-12/1

山本大悟（診療講師，枚方病院）

論文 (7)

1. 山本大悟．腋窩リンパ節のコントロール　Management of axillary lymphnode．乳がん A to Z, P58-61, 2012
2. 山本大悟．術前および術後 FDG-PET/CT 検査の有用性について．日本臨床 70 巻　P345-348, 2012
3. 山本大悟．パクリタキセル注「NK」とタキソール®注射液の安全性の比較検討．癌と化学療法　in press
4. Yamamoto D, Tanaka K, Tsubota Y, Sueoka N, Shoji T, Kuwana K, Kwon AH. Five-year follow-up of treatment outcomes in patients with early-stage breast cancer and clinically negative axillary nodes treated with no lymph node dissection or axillary clearance. Breast Cancer: Targets and Therapy. 4: 125-129, 2012.
5. Yamamoto D, Inui T, Tsubota Y, Sueoka N, Yamamoto C, Kuwana K, Yamamoto M. The utility of hyperthermia for local recurrence of breast cancer. World J Surg Oncol. 10: 201, 2012.
6. Yamamoto D, Hamada Y, Tsubota Y, Kawakami K, Yamamoto C, Yamamoto M. Simultaneous development of adenocarcinoma and gastrointestinal stromal tumor (GIST) in the stomach: case report. World J Surg Oncol. 10: 6, 2012.
7. Yamamoto D, Iwase S, Tsubota Y, Sueoka N, Yamamoto C, Kitamura K, Odagiri H, Nagumo Y. Bevacizumab in the treatment of five patients with breast cancer and brain metastases. Japan Breast Cancer Research Network-07 trial. OncoTargets and Therapy. 5: 185-189, 2012.

発表 (4)

1. 山本大悟．リンパ浮腫の基礎と臨床—最新レビューをふくめて一．乳癌学会近畿地方会教育講演　2012
2. 山本　大悟，坪田　優，末岡　憲子，桑名　佳代子．異常乳頭分泌症例の検討．日本乳癌検診学会誌　2012.11
3. 山本　大悟，坪田　優，末岡　憲子，田中義人，權　雅憲．当院での乳房温存術および形成術の工夫　日本臨床外科学会　2012.11
4. 山本　大悟，坪田　優，末岡　憲子，權　雅憲．N0 乳がんにおける腋窩リンパ節非郭清について．日本乳癌学会　2012.7

徳原克治（診療講師，枚方病院）

論文 (2)

1. Katsuji Tokuhara, Takahito Nakano,Kentaro Inoue, Yasushi Nakane , A-Hon Kwon. Primary squamous cell carcinoma in the gastric remnant. Surg Today (2012) 42:666–669
2. Katsuji Tokuhara, Kozo Habara, Masaharu Oishi, Hirokazu Miki, Yoshito T anaka, Masaki Kaibori, Mikio Nishizawa, Tadayoshi Okumura, A-Hon Kwon. Fluvastatin inhibits the induction of inducible nitric oxide synthase, an inflammatory biomarker, in hepatocytes. Hepatology Research, 2012 doi: 10.1111/hepr.12017

発表 (8)

1. 徳原克治、岩本慈能、吉岡和彦、中根恭司、權　雅憲．進行直腸癌に対する術前化学放射線療法．第 112 回日本外科学会定期学術集会，千葉, 2012/04/14
2. 徳原克治、岩本慈能、吉岡和彦、菱川秀彦、上山庸佑、福井淳一、井上健太郎、道浦　拓、中根恭司、權　雅憲．当科における進行下部直腸癌に対する術前化学放射線療法の治療成績．第 67 回日本消化器外科学会総会，富山, 2012/07/18
3. Katsuji Tokuhara, M. Oishi, H. Miki, Y. Tanaka, M. Kaibori, M. Nishizawa, T. Okumura , A-Hon Kwon. Fluvastatin inhibits the induction of inducible nitric oxide synthase, inflammatory biomarker, in hepatocytes. 34th European Society for Clinical Nutrition and Metabolism (ESPEN) Congress on Clinical Nutrition and Metabolism. Barcelona, Spain, 2012/09/09
4. 徳原克治、岩本慈能、吉岡和彦、松島英之、尾崎岳、道浦拓、井上健太郎、中根恭司、權　雅憲.当科における進行再発大腸癌に対する Panitumumab の使用経験．第 50 回日本癌治療学会学術集会，横浜, 2012/10/26
5. 徳原克治、岩本慈能、吉岡和彦、松島英之、尾崎　岳、道浦　拓、井上健太郎、中根恭司、權　雅憲．当科における進行下部直腸癌に対する術前化学放射線療法の治療成績．第 50 回日本癌治療学会学術集会，横浜, 2012/10/26
6. 徳原克治、岩本慈能、松島英之、福井淳一、吉田和正、奥野雅史　和田穣二、中根恭司、權　雅憲．進行下部直腸癌に対する

術前化学放射線療法の意義. 第 67 回日本大腸肛門病学会学術集会, 福岡, 2012/11/17

7. 徳原克治、岩本慈能、尾崎 岳、松島英之、菱川秀彦、坂口達馬、 道浦 拓、井上健太郎、中根恭司、 權 雅憲. 大腸疾患に対する Reduced port surgery の経験. 第 74 回日本臨床外科学会総会, 東京, 2012/11/29
8. 徳原克治、岩本慈能、松島英之、菱川秀彦、尾崎 岳、道浦 拓、井上健太郎、中根恭司、權 雅憲. 高齢者に対する腹腔鏡補助下大腸手術の検討. 第 25 回日本内視鏡外科学会総会, 横浜, 2012/12/08

講演 (2)

1. 徳原克治、岩本慈能、權 雅憲. 当科における進行再発大腸癌に対する Panitumumab の使用経験.武田薬品講演会, 大阪, 2012/06/29
2. 徳原克治、岩本慈能、權 雅憲. EGFR 抗体薬による皮膚障害. メルクセローノ LLM 講習会, 大阪, 2012/12/20

末岡憲子（病院助教, 枚方病院）

発表 (4)

1. 末岡憲子, 桒名香代子, 坪田 優, 山本大悟, 田中完児, 權 雅憲. 当院における非浸潤性乳管癌（DCIS）の診断の現状. 近畿外科学会, 2012 年 5 月 25 日, 大阪
2. 末岡憲子, 坪田 優, 田中完児, 兼松清果, 吉田秀行, 山本大悟, 權 雅憲. 当院でのステレオガイド下マンモトーム生検の検討. 乳癌学会, 2012 年 6 月 29 日, 熊本
3. 末岡憲子, 桒名香代子, 坪田 優, 山本大悟, 田中完児, 權 雅憲. 当院の DCIS 症例についての検討. 乳癌検診学会, 2012 年 11 月 9 日, 沖縄
4. 末岡憲子, 坪田 優, 山本大悟, 權 雅憲. 乳房に皮膚癌と乳癌が同時発生した 1 例. 乳癌近畿地方学会, 2012 年 11 月 23 日, 大阪

中村有佑（病院助教, 枚方病院）

発表 (5)

1. 中村有佑、高田晃平、權 雅憲、濵田吉則. 膵・胆管合流異常を伴った十二指腸閉鎖・狭窄症の3例. 第35回日本膵・胆管合流異常研究会, ２０１２年９月８日、東京
2. 中村有佑、高田晃平、桒名香代子、菅原晋平、權 雅憲, 末平智子、定田喜久世、濵田吉則. 臍部人工肛門を造設した中間位鎖肛患児の QOL について. 第23回日本小児外科 QOL 研究会, 平成２４年１０月６日、仙台
3. 中村有佑、濵田吉則、高田晃平、松島英之、桒名香代子, 權 雅憲. Partington 手術を施行した小児慢性膵炎の1例. 第 32 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会, 2012 年 10 月 2 日、静岡
4. 中村有佑、高田晃平、權 雅憲、濵田吉則. 診断に 1 年 2 か月を要した先天性十二指腸狭窄症の 1 例. 第74回日本臨床外科学会総会, ２０１２年１１月３０日、東京
5. 中村有佑、高田晃平、權 雅憲、濵田吉則. 臍部人工肛門造設術と整容性.第 74 回日本臨床外科学会総会, 平成 24 年 11 月 30 日、東京

坪田 優（病院助教, 枚方病院）

発表 (8)

1. 坪田優・桒名香代子・末岡憲子・山本大悟. 演題名：原発不明癌の一例. 6th Kinki Breast Cancer Frontier Meeting, 2012/5/12, 大阪
2. 坪田優・桒名香代子・末岡憲子・山本大悟, 乳房温存手術後の乳房再建を施行した症例の検討. 近畿外科学会学術総会, 2012/5/26, 大阪
3. 坪田優・桒名香代子・末岡憲子・兼松清香・吉田秀行・山本大悟. 当院における Luminal type の原発性乳癌手術症例の臨床病理学的検討について. 日本乳癌学会学術総会, 2012/6/29, 熊本
4. 坪田優・桒名香代子・末岡憲子・山本大悟. 当院でのフルベストラント使用経験について. 第 128 回阪神乳腺勉強会, 2012/9/7, 大阪
5. 坪田優・桒名香代子・末岡憲子・山本大悟. 診断に難渋した原発不明癌の一例. 日本乳癌検診学会学術総会, 2012/11/10, 沖縄
6. 坪田優・桒名香代子・末岡憲子・山本大悟. 乳房術後脳転移に対する Bevacizumab+Paclitaxel の使用経験. 日本乳癌学会近畿地方会, 2012/11/24, 大阪
7. 坪田優・桒名香代子・末岡憲子・山本大悟. 当院における Bevacizumab の使用経験について. 日本臨床外科学会学術総会, 2012/11/30, 東京
8. 坪田優・桒名香代子・末岡憲子・山本大悟当院での乳房温存術および形成術の工夫. 日本臨床外科学会学術総会, 2012/11/30, 東京

松島英之（病院助教，枚方病院）

発表 (9)

1. 松島英之、福井淳一、岩本慈能、上山庸介 徳原克治、道浦 拓、井上健太郎、中根恭司、權 雅憲. PTP 包装薬剤シートの誤飲による小腸穿孔性腹膜炎の一切除例. 191 回近畿外科学会, 5 月 2 日，大阪
2. 松島英之、石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、豊川秀吉、坂口達馬、權 雅憲. 転移性肝腫瘍との鑑別が困難であった IgG4 関連肝炎症性偽腫瘍の 1 例. 91 回近畿外科学会, 5 月 2 日，大阪
3. 松島英之、石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、豊川秀吉、坂口達馬、權 雅憲. 転移性肝腫瘍との鑑別が困難であった IgG4 関連肝炎症性偽腫瘍の 1 例. 第 24 回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 5 月 30 日，大阪
4. 松島 英之 福井 淳一 道浦 拓 井上 健太郎 菱川 秀彦、津田 匠 向出 裕美 山田 正法 徳原 克治 岩本 慈能、中根 恭司 權 雅憲. Tracheoceleを合併し、術中操作に注意が必要であった食道癌の 1 切除例. 第 66 回日本食道学会学術集会, 6 月 21 日，軽井沢
5. 松島英之、海堀昌樹、石崎守彦、松井康輔、津田匠、中竹利知，權 雅憲. 当科での超高齢者肝細胞癌肝切除術における外科治療成績. 第 67 回日本消化器外科学会総会, 7 月 19 日，富山
6. 松島英之,海堀昌樹，松井康輔，石崎守彦，中竹利知，坂口達馬,松井陽一，權 雅憲. 大腸癌両葉多発肝転移に対するアシアロシンチ GSA-Rmax を指標とした門脈塞栓術による治療戦略. 第 74 回日本臨床外科学会総会，11 月 30 日，東京
7. 松島 英之、徳原 克治、尾崎 岳、岩本 慈能、福井 淳一、向出 裕美、道浦 拓、井上 健太郎、中根 恭司、權 雅憲. 小腸穿孔性腹膜炎で発見された肺癌小腸転移の1例. 第 74 回日本臨床外科学会総会, 12 月 1 日，東京
8. 松島 英之、岩本 慈能、徳原 克治、吉岡 和彦、岡崎 智、吉田 和正、奥野 雅史、和田 譲二、中根 恭史、權 雅憲. 局所進行直腸癌に対する術前化学療法として mFOLFOX6+Cetuximab 療法を行った 2 切除例. 第 68 回日本大腸肛門病学会学術集会, 11 月 17 日，福岡
9. 松島 英之、津田 匠、廣岡 智、石崎 守彦、松井 康輔、海堀 昌樹、權 雅憲. 肝内胆管内腫瘍栓を伴う再発を呈した肝細胞癌の1例. 192 回近畿外科学会, 11 月 24 日，大阪

山尾 順（病院助教，滝井病院）

論文 (1)

Yamao J, Toyokawa H, Kim S, Yamaki S, Satoi S, Yanagimoto H, Yamamoto T, Hirooka S, Matsui Y, Kwon AH. Activation of alpha-smooth muscle actin-positive myofibroblastlike cells after chemotherapy with gemcitabine in a rat orthotopic pancreatic cancer model. J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2012 Nov 22.[Epub ahead of print]

発表 (3)

1. 山尾 順、今村 敦、高田秀穂、權 雅憲. 当科における腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術によるエンドリーク症例の検討. 第 40 回 日本血管外科学会学術総会, 2012 年 5 月、長野
2. 山尾 順、今村 敦、高田秀穂、權 雅憲. **S** 状結腸梗塞を合併した **EV AR** 術後エンドリークの **1** 例. 第 53 回 日本脈管学会総会, 2012 年 10 月、東京
3. 山尾 順、中井宏治、荒木吉朗、松浦 節、宮宗武史、山田正法、肱川健、横井川規巨、柳田英佐、吉田 良、北出浩章、高田秀穂、權 雅憲. 小腸同時多発穿孔をきたした悪性リンパ腫の1例. 第 74 回 日本臨床外科学会総会, 2012 年 11 月、東京、

豊川秀吉（講師，枚方病院）

発表 (7)

1. 豊川 秀吉，里井 壮平，柳本 泰明，山本 智久，山本 壮，廣岡 智，由井 倫太郎，松井 陽一，權 雅憲. 腹部手術後の血栓症の予防と治療 当科における膵頭十二指腸切除術後の静脈血栓症予防および合併症低減策. 日本腹部救急医学会 2012 年 3 月 14 日，金沢
2. 豊川 秀吉，里井 壮平，柳本 泰明，山本 智久，廣岡 智，山本 壮，由井 倫太郎，井上 健太郎，道浦 拓，松井 陽一，權 雅憲. 当科における進行肝外胆管癌切除後長期生存例の検討. 日本外科学会 2012 年 4 月 12 日，千葉
3. 豊川 秀吉，里井 壮平，木村 穣，柳本 泰明，山本 智久，廣岡 智，山本 壮，由井 倫太郎，松井 陽一，權 雅憲. 生活習慣改善プログラムを行い安全に切除し得た高度肥満を伴う膵頭部 IPMN の 1 例. 日本肝胆膵外科学会 2012 年 5 月 30 日，大阪
4. 豊川 秀吉，里井 壮平，柳本 泰明，山本 智久，廣岡 智，山本 壮,由井 倫太郎，松井 陽一，權 雅憲. 膵頭十二指腸切除を行った Stage III/IV 中下部胆管癌における補助化学療法の意義. 日本肝胆膵外科学会 2012 年 5 月 30 日，大阪
5. 豊川 秀吉，里井 壮平，柳本 泰明，山本 智久，廣岡 智，山本 壮，由井 倫太郎，松井 陽一，權 雅憲. 膵頭十二指腸切除術後膵外分泌機能障害に対してパンクレリパーゼ製剤が著効した 1 例. 日本膵臓学会 2012 年 6 月 28 日，山形
6. 豊川 秀吉，里井 壮平，柳本 泰明，山本 智久，廣岡 智，山本 壮，由井 倫太郎，松井 陽一，權 雅憲. 当科における胆嚢癌に対する肝床切除症例の検討. 日本胆道学会 2012 年 9 月 20 日，東京
7. 豊川 秀吉，里井 壮平，柳本 泰明，山本 智久，廣岡 智，山本 壮，由井 倫太郎，松井 陽一，權 雅憲. 経験とエビデンスから学ぶ膵液瘻防止対策 当科における膵頭十二指腸切除後の膵液漏防止対策. 日本臨床外科学会雑誌 2012 年 11 月 29

日，東京

受賞ならびに表彰

該当するものがあれば記入して下さい

学会賞

日本外科代謝栄養学会学会賞(英文部門)

Yoshiro Araki,Miho Matsumiya,Takashi Matsuura,Masaharu Oishi,Masaki, Kaibori,Tadayoshi Okumura,Mikio Nishizawa,Hideho Takada,and A-Hon Kwon. Peroxidation of n-3 Polyunsaturated Fatty Acids Inhibits the Induction of iNOS Gene Expression in Proinflammatory Cytokine-Stimulated Hepatocytes. Journal of Nutrition and Metabolism, 2011;2011:374542

優秀演題賞

第5回日本肝がん分子標的治療研究会　優秀演題

石崎守彦、海堀昌樹、松井康輔、中竹利知、松島英之、坂口達馬、權 雅憲. ソラフェニブによりCRが得られた切除不能再発肝細胞癌の3症例. 東京、2012/1/14

表彰